

分野
農業

全体ビジョン	事業者と市民がともに手を取り、快適な事業環境と豊かな生活を創造するまち
--------	-------------------------------------

No.	管理コード	ビジョン			アクションプラン(行動計画)				今年度の達成度と今後の取り組み等					
		A 分野のビジョン	B 基本方針	C 基本戦略	D 事業名	E 事業の概要	E 事業の目的 (5年後の事業効果)	G 活動指標 (28)	H 具体的取組内容及び実績	I 取組達成度	J 今後の課題等		K 担当課	L 関係機関
		10年後の理想的な姿(状態)	理想的な姿の基点的考え方・目標	方針に基づく事業(取り組み)展開の方向性	ビジョン実現のための主な具体的取り組み内容	どこで誰に対してどのような事業を実施するのか	○事業の目指す姿(何を實現するのか) ○得られる効果(誰にどんなメリットがあるか)	アクションプランで設定した指標	○具体的な取組内容(手法・工夫した点等) ○取組目的・活動指標に対する達成状況や成果の評価(できるだけ定量的に記入)	取組内容及び実績を踏まえた総合評価	今後の課題や具体的な取り組み方針 活動指標を変更する場合、その内容			
	1010101	「農業者が生き生きと働ける魅力あふれる農業・農村を創造し、消費者に安全安心な京田辺市産農産物を提供するまち」	＜基本方針1＞次代を見据えた安定的な農業の担い手の育成	(1)新たな農業の担い手育成	①新規就農者を地域で受け入れる仕組みづくり	非農家就農等の支援としてJA京都やましろや山城北農業改良普及センターによるアグリカルチャースクールの開催を支援する。 また、市内企業と連携し、農閑期の副業紹介などの支援を行う。	就農希望者の支援体制が整い、地域の受け入れ機運の醸成や行政による営農支援が行われ、新規就農者の受入れを増やす。	補助件数 2件	補助件数 2件 ○京田辺市単独農業振興事業補助金 ・茄子塾(修了生8名)41千円 ・えびいも塾(修了生7名)48千円 新規の栽培農家の確保に向け、開催支援補助を行った。	A	継続	栽培農家確保に向け、引き続き茄子塾、えびいも塾の開催支援を行う。	農政課	JA京都やましろ 農業改良普及センター 商工会
【農4(2)③】	1010201	「農業者が生き生きと働ける魅力あふれる農業・農村を創造し、消費者に安全安心な京田辺市産農産物を提供するまち」	＜基本方針1＞次代を見据えた安定的な農業の担い手の育成	(2)農地の有効活用に向けた流動化の推進	①農地中間管理機構(農地集積バンク)、利用権設定等促進事業	農地中間管理機構や利用権設定等の制度を利用し、地域の実情を勘案しつつ、意欲ある農業者への農用地の利用集積を図る。	農地の有効活用に向けた流動化の推進、認定農業者など担い手の育成・確保と集落営農推進や農地利用集積等により耕作放棄地の解消を図る。	集積面積 8ha	単年度の集積面積27.94ha(延べ集積面積83.1ha) 農地の有効利用に向け、農業委員会と連携し利用調整推進員により、農地の賃借及び賃借の利用促進を行った。	A	継続	農地の有効利用に向け、引き続き農業委員会や農地中間管理機構と連携し、農地の賃借及び賃借の利用促進を行う。	農政課	農地中間管理機構
	1010301	「農業者が生き生きと働ける魅力あふれる農業・農村を創造し、消費者に安全安心な京田辺市産農産物を提供するまち」	＜基本方針1＞次代を見据えた安定的な農業の担い手の育成	(3)農業の共同化・法人化支援	①集団化(法人化)を担う人材の育成支援	地域の実情に合わせた集団化(法人化)を目指す地域(グループ)に支援を行う。	地域の実情に合わせた農業者の集団化(法人化)により農作業の効率化を図る。	集落会議 2地域	集落会議 2地域 江津区・普賢寺区での集落会議の開催を支援し、農業の担い手の確保に向けた取組を行った。	A	継続	農業担い手確保に向け、集落営農(機械の共同利用)を目指す、引き続き集落会議を開催する地域に支援を行う。	農政課	
	1010302	「農業者が生き生きと働ける魅力あふれる農業・農村を創造し、消費者に安全安心な京田辺市産農産物を提供するまち」	＜基本方針1＞次代を見据えた安定的な農業の担い手の育成	(3)農業の共同化・法人化支援	②機械の共同利用に向けた支援	機械の共同利用を目指す地域(グループ)に支援を行う。	機械の共同利用により、機械にかかる経費の削減を図る。	補助件数 2件	補助件数 3件 ○京田辺市単独農業振興事業補助金 補助額 1,484千円 機械等の導入に補助を行い、機械の共同利用に向けた取組を支援した。	A	継続	引き続き共同利用機械等を導入する団体に支援を行う。	農政課	
	1020101	「農業者が生き生きと働ける魅力あふれる農業・農村を創造し、消費者に安全安心な京田辺市産農産物を提供するまち」	＜基本方針2＞消費者ニーズに応える戦略的な販路開拓支援	(1)農産物の販路の確保・拡大	①「京野菜」「京都産」のブランドを生かせる消費地での新たなPRへの支援	JA京都やましろ等と連携し京田辺市産農産物や加工品のプロモーションを行い、新たな消費地を開拓する。	京田辺市産農産物や加工品の販路が拡大することにより、農産物の消費の拡大を図る。	活動件数 1件	活動件数 3回 ・ビジネスマン向け京田辺産茶プロモーション会(東京) ・飲食店・ホテルとの京田辺産茶コラボレーション企画(メニュー開発等)に向けた打合せ(東京)(2回 各10団体程度)	A	継続	引き続き販路拡大に向けて、農産物等のプロモーション活動を実施する。	農政課	JA京都やましろ
【農2(3)③/商3(1)③】	1020102	「農業者が生き生きと働ける魅力あふれる農業・農村を創造し、消費者に安全安心な京田辺市産農産物を提供するまち」	＜基本方針2＞消費者ニーズに応える戦略的な販路開拓支援	(1)農産物の販路の確保・拡大	②農産物直売所の移動販売事業の支援	農産物直売所が行う移動販売事業に対して、販売先の紹介等の支援を行う。	農産物直売所を通じて、京田辺市産農産物の販売先・連携先を市内外に増やし、消費を増やすとともに、消費者ニーズを捉える機会にする。	支援件数 2件	支援件数 2件 市が支援している農産物直売所「普賢寺ふれあいの駅」が移動販売を行った。(サンフレックス、フレスト)	A	継続	引き続き、農産物直売所「普賢寺ふれあいの駅」の移動販売事業に対して支援を行う。	農政課 産業振興課	
	1020201	「農業者が生き生きと働ける魅力あふれる農業・農村を創造し、消費者に安全安心な京田辺市産農産物を提供するまち」	＜基本方針2＞消費者ニーズに応える戦略的な販路開拓支援	(2)農産物のブランド化	①茶の品質向上のための茶工場設置(改修)事業の支援	茶工場の新設や改修に対し、支援を行う。	市内で加工される茶の品質を向上させ、高付加価値化を図る。	検討	29年度茶工場設置に向けて農業者と打合せを行った。			引き続き事業実現に向けて、関係機関等と調整を行う。	農政課	

※【取組達成度の区分:A. 達成できた、B. 概ね達成できた、C. 達成できなかった】

※【今後の課題等の区分:継続. 今後も同程度に継続する、完了. 目的を達成し事業を完了させる、変更. 活動指標等の変更を行う(増加・減少含む)、廃止. 実施期間中に事業を廃止する】

分野
農業

全体ビジョン	事業者と市民がともに手を取り、快適な事業環境と豊かな生活を創造するまち
--------	-------------------------------------

No.	管理コード	ビジョン			アクションプラン(行動計画)				今年度の達成度と今後の取り組み等					
		A 分野のビジョン	B 基本方針	C 基本戦略	D 事業名	E 事業の概要	E 事業の目的 (5年後の事業効果)	G 活動指標 (28)	H 具体的取組内容及び実績	I 取組達成度	J 今後の課題等		K 担当課	L 関係機関
		10年後の理想的な姿(状態)	理想的な姿の基点的考え方・目標	方針に基づく事業(取り組み)展開の方向性	ビジョン実現のための主な具体的取り組み内容	どこで誰に対してどのような事業を実施するのか	○事業の目指す姿(何を実現するのか) ○得られる効果(誰にどんなメリットがあるか)	アクションプランで設定した指標	○具体的な取組内容(手法・工夫した点等) ○取組目的・活動指標に対する達成状況や成果の評価(できるだけ定量的に記入)	取組内容及び実績を踏まえた総合評価	今後の課題や具体的な取り組み方針 活動指標を変更する場合、その内容			
【観1(2)③】	1020202	「農業者が生き生きと働ける魅力あふれる農業・農村を創造し、消費者に安全安心な京田辺市産農産物を提供するまち」	＜基本方針2＞消費者ニーズに応える戦略的な販路開拓支援	(2)農産物のブランド化	②京田辺市産農産物を使ったイベント開催や情報発信	お茶やお茶を使ったスイーツ、京都田辺茄子やえびいもなど特産物を使った食に関するイベントを開催し、市内外からの誘客を行う。	京田辺市産農産物の特徴や品質、活用方法を市内外に広く発信し、認知度を高める。	開催回数 1回	開催回数:1回 京田辺茶まつりを開催した。 京都府が行う京都やましろスイーツマップに本市のスイーツなどの情報を掲載し配布した。	A	継続	京田辺茶まつり 全国玉露のうまい淹れ方コンテスト大会 習志野市アンテナショップでの農産物イベント	農政課 産業振興課	JA京都やましろ 観光協会
	1020203	「農業者が生き生きと働ける魅力あふれる農業・農村を創造し、消費者に安全安心な京田辺市産農産物を提供するまち」	＜基本方針2＞消費者ニーズに応える戦略的な販路開拓支援	(2)農産物のブランド化	③京田辺玉露消費拡大PR事業	国内・海外販路開拓に向けて、商談会等で京田辺玉露のPRを行う。	京田辺玉露が認知され、購入しやすい環境を創出し、消費拡大につなげる。	活動件数 1件	活動件数 3回 ・ビジネス向け京田辺産茶プロモーション会(東京) ・飲食店・ホテルとの京田辺産茶コラボレーション企画(メニュー開発等)に向けた打合せ(東京)(2回)	A	継続	引き続き販路拡大に向けて、農産物等のプロモーション活動を実施する。	農政課	
【農3(2)①/ 商2(3)①】	1020301	「農業者が生き生きと働ける魅力あふれる農業・農村を創造し、消費者に安全安心な京田辺市産農産物を提供するまち」	＜基本方針2＞消費者ニーズに応える戦略的な販路開拓支援	(3)他業種との連携等による新たな消費の創出	①地元飲食店等との連携による京田辺市産農産物を食べられる・買えるお店マップ作成	京田辺市産農産物や加工品を食べられる・買える店舗が分かるように、情報を掲載したパンフレットを作成し、市内外に発信する。	市内飲食店や店舗への京田辺市産農産物の取扱い、市内での消費を増やす。	調査	市内店舗で市内産の農産物を食べられるお店について調査し、京都府の「京やましろ食」ホームページ開設に向け、情報提供を行った。			商工会による地元飲食店等との連携による京田辺市産農産物を食べられる・買えるお店マップ等の作成を支援する	産業振興課 農政課	
【商2(2)④/ 観4(1)①】	1020302	「農業者が生き生きと働ける魅力あふれる農業・農村を創造し、消費者に安全安心な京田辺市産農産物を提供するまち」	＜基本方針2＞消費者ニーズに応える戦略的な販路開拓支援	(3)他業種との連携等による新たな消費の創出	②農業者と事業者のマッチングによる京田辺市産農産物等を活用した商品の開発の促進	農業者と飲食店等を対象に試食会や調理方法勉強会等を開催し、京田辺市産農産物の市内店舗での活用を進める。	市内飲食店や店舗への京田辺市産農産物の取扱い、市内での消費を増やす。	調査	支援件数:1件 市内企業が共同で取り組む本市産茶葉を活用した商品開発を支援した。			商品完成に向け、引き続き支援を行う。	産業振興課 農政課	
【農2(1)②/ 商3(1)③】	1020303	「農業者が生き生きと働ける魅力あふれる農業・農村を創造し、消費者に安全安心な京田辺市産農産物を提供するまち」	＜基本方針2＞消費者ニーズに応える戦略的な販路開拓支援	(3)他業種との連携等による新たな消費の創出	③農産物直売所の移動販売事業の支援	農産物直売所が行う移動販売事業に対して、販売先の紹介等の支援を行う。	農産物直売所を通じて、京田辺市産農産物の販売先・連携先を増やし、市内での消費を増やす。	支援件数 2件	支援件数:2件 市が支援している農産物直売所「普賢寺ふれあいの駅」が移動販売を行った。(サンフレッシュ、フレスト)	A	継続	引き続き、農産物直売所「普賢寺ふれあいの駅」の移動販売事業に対して支援を行う。	農政課 産業振興課	
	1030101	「農業者が生き生きと働ける魅力あふれる農業・農村を創造し、消費者に安全安心な京田辺市産農産物を提供するまち」	＜基本方針3＞幅広い食育・地産地消の推進	(1)市民に親しまれる体験・交流型農業の振興	①農業体験農園、オーナー制農園等の設置の可能性の検討	農業者が行う農業体験農園等の事業に対し、実現の可能性を検討する。	市民が農業を体験し、農業に対する理解、意識の向上を図る機会をつくる。	調査	他市町村の事例収集を行った。 認定農業者等協議会で、ブルーベリーの摘み取り園の視察研修を行った			引き続き、観光農園等の実現に向け検討を行う。	農政課	
【農2(3)①/ 商2(3)①】	1030201	「農業者が生き生きと働ける魅力あふれる農業・農村を創造し、消費者に安全安心な京田辺市産農産物を提供するまち」	＜基本方針3＞幅広い食育・地産地消の推進	(2)京田辺市産農産物を活用した地産地消の推進	①地元飲食店等との連携による京田辺市産農産物を食べられる・買えるお店マップ作成	京田辺市産農産物や加工品を食べられる・買える店舗が分かるように、情報を掲載したパンフレットを作成し、市内外に発信する。	市民が京田辺市産農産物を市内で購入しやすい環境をつくり、市内での消費を増やす。	調査	市内店舗で市内産の農産物を食べられるお店について調査し、京都府の「京やましろ食」ホームページ開設に向け、情報提供を行った。	A	継続	商工会による地元飲食店等との連携による京田辺市産農産物を食べられる・買えるお店マップ等の作成を支援する	産業振興課 農政課	
	1030202	「農業者が生き生きと働ける魅力あふれる農業・農村を創造し、消費者に安全安心な京田辺市産農産物を提供するまち」	＜基本方針3＞幅広い食育・地産地消の推進	(2)京田辺市産農産物を活用した地産地消の推進	②市民対象の京田辺市産農産物を使った料理教室開催の支援、お茶の淹れ方教室の充実	京田辺市生活研究グループが実施する料理教室に支援を行う。市が実施する出前講座の充実を図る。	京田辺市産農産物の活用方法や特徴、品質を市内に広く発信し、認知度を高める。	開催回数 2回	開催回数 2回 生活研究グループが実施される市民向け料理講習会に広報等の面から協力をを行った。 出前講座実施回数 14回 市内の各種団体等へ、玉露の入れ方や茶香販など茶に関する出前講座を行った。	A	継続	引き続き販路拡大に向けて、農産物等のプロモーション活動を実施する。	農政課	

※【取組達成度の区分:A. 達成できた、B. 概ね達成できた、C. 達成できなかった】

※【今後の課題等の区分:継続。今後も同程度に継続する、完了。目的を達成し事業を完了させる、変更。活動指標等の変更を行う(増加・減少含む)、廃止。実施期間中に事業を廃止する】

分野
農業

全体ビジョン	事業者と市民がともに手を取り、快適な事業環境と豊かな生活を創造するまち
--------	-------------------------------------

No.	管理コード	ビジョン			アクションプラン(行動計画)				今年度の達成度と今後の取り組み等					
		A 分野のビジョン	B 基本方針	C 基本戦略	D 事業名	E 事業の概要	E 事業の目的 (5年後の事業効果)	G 活動指標 (28)	H 具体的取組内容及び実績	I 取組達成度	J 今後の課題等		K 担当課	L 関係機関
		10年後の理想的な姿(状態)	理想的な姿の基点的考え方・目標	方針に基づく事業(取り組み)展開の方向性	ビジョン実現のための具体的な取組み内容	どこで誰に対してどのような事業を実施するのか	○事業の目指す姿(何を實現するのか) ○得られる効果(誰にどんなメリットがあるか)	アクションプランで設定した指標	○具体的な取組内容(手法・工夫した点等) ○取組目的・活動指標に対する達成状況や成果の評価(できるだけ定量的に記入)	取組内容及び実績を踏まえた総合評価	今後の課題や具体的な取り組み方針 活動指標を変更する場合、その内容			
	1030203	「農業者が生き生きと働ける魅力あふれる農業・農村を創造し、消費者に安全安心な京田辺市産農産物を提供するまち」	＜基本方針3＞幅広い食育・地産地消の推進	(2)京田辺市産農産物を活用した地産地消の推進	③京田辺特産品健康(健康)レシピ開発	京田辺市食生活改善推進員協議会が市の特産品である「京田辺産茶(玉露・碾茶(てんちゃ))、えびいも、たけのこ、ナス等」を使ったレシピの開発を行うことを支援する。	京田辺市の特産品である玉露の飲む以外の活用レシピや地場産の特産品を活用した健康レシピの開発と発信により、市民や市外にアピールすることで食育や健康への意識を高める。	レシピ発表 6回	レシピ発表 6回 広報誌やホームページ等で京田辺の特産品を活用したレシピを公開し、農産物の消費に向けた取組に支援を行った。	A	継続	来年度も引き続き、レシピ開発・公表を支援する。	健康推進課	京田辺市食生活改善推進員協議会
	1030301	「農業者が生き生きと働ける魅力あふれる農業・農村を創造し、消費者に安全安心な京田辺市産農産物を提供するまち」	＜基本方針3＞幅広い食育・地産地消の推進	(3)農産物や農業への理解促進のための食育事業の推進	①まるごと京都の日事業	学校給食への京都産食材使用を進める。	地域の農産物に対する児童の理解を深める。	実施回数 1回	実施回数 2回 学校給食で使用する農林水産物(牛乳除く)を全て京都府産とし、教室内にポスター等を掲示し、農業や農村に対する理解を深めることができた。	A	継続	来年度も引き続き実施予定であるが、天候不順等による食材確保の不安定さなどが問題点となる。	学校環境整備課	
	1040101	「農業者が生き生きと働ける魅力あふれる農業・農村を創造し、消費者に安全安心な京田辺市産農産物を提供するまち」	＜基本方針4＞豊かな農空間の保持と多様な活用方法の推進	(1)農地の多面的機能の保全	①多面的機能支払交付金	農地、農業用施設の維持管理及び保全活動を農業者と非農家組織が実施し、地域集落の自然環境の向上を図る事業に対して補助金を交付する。	農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動に係る支援を行い、地域資源の適切な保全管理を推進する。	補助件数 7件	補助件数 7件 地域組織の共同活動等に対し補助を行い、農地の多面的機能の確保ができた。	A	継続	来年度も引き続き地域の共同活動等に対し補助を行う。	農政課	
	1040102	「農業者が生き生きと働ける魅力あふれる農業・農村を創造し、消費者に安全安心な京田辺市産農産物を提供するまち」	＜基本方針4＞豊かな農空間の保持と多様な活用方法の推進	(1)農地の多面的機能の保全	②中山間地域等直接支払交付金	中山間地域など耕作条件の不利な地域における耕作放棄を防止するため、共同化や農地の流動化などの取組に対して補助金を交付する。	条件不利補正・担い手の育成等による農業生産活動等の維持を通じて、中山間地域等における耕作放棄の発生を防止し多面的機能を確保する。	補助件数 4件	補助件数 4件 中山間地域等における農地の維持等の取組に対し補助を行い、農地の多面的機能の確保ができた。	A	継続	来年度も引き続き中山間地域等における農地の維持等の取組に対し補助を行う。	農政課	
	1040201	「農業者が生き生きと働ける魅力あふれる農業・農村を創造し、消費者に安全安心な京田辺市産農産物を提供するまち」	＜基本方針4＞豊かな農空間の保持と多様な活用方法の推進	(2)地域での農業維持の取組に対する支援	①農業者の資質向上に向けた研修会の実施	農業者を対象に農業技術向上に向けた研修会を実施する。農業委員会との意見交換会を実施する。	農業者の栽培技術、経営能力向上により、農業経営の維持を図る。	開催回数 2回	開催回数 2回 認定農業者等協議会で研修及び、農業委員会との意見交換会を実施し、農業者の技術向上の取組を行った。	A	継続	来年度も引き続き研修会等を開催し、資質向上に向けた取組を行う。	農政課	
	1040202	「農業者が生き生きと働ける魅力あふれる農業・農村を創造し、消費者に安全安心な京田辺市産農産物を提供するまち」	＜基本方針4＞豊かな農空間の保持と多様な活用方法の推進	(2)地域での農業維持の取組に対する支援	②高齢の農業者への支援	農作業ボランティア等を募集し、高齢の農業者のサポートを行える仕組みをつくる。	農家の高齢化により耕作放棄される農地の発生を防止する。	調査	他市町村の事例収集を行った。			引き続き、サポート体制構築に向け検討を行う。	農政課	
【農1(2)①】	1040203	「農業者が生き生きと働ける魅力あふれる農業・農村を創造し、消費者に安全安心な京田辺市産農産物を提供するまち」	＜基本方針4＞豊かな農空間の保持と多様な活用方法の推進	(2)地域での農業維持の取組に対する支援	③農地中間管理機構(農地集積バンク)、利用権設定等促進事業	農地中間管理機構や利用権設定等の制度を利用し、地域の実情を勘案しつつ、意欲ある農業者への農用地の利用集積を図る。	農地の有効活用に向けた流動化の推進、認定農業者など担い手の育成・確保と集落営農推進や農地利用集積等により耕作放棄地の解消を図る。	集積面積 8ha	単年度の集積面積27.94ha(延べ集積面積 83.1ha) 農地の有効利用に向け、農業委員会と連携し利用調整推進員により、農地の賃借及び貸借の利用促進を行った。	A	継続	農地の有効利用に向け、引き続き農業委員会や農地中間管理機構と連携し、農地の賃借及び貸借の利用促進を行う。	農政課	
	1040204	「農業者が生き生きと働ける魅力あふれる農業・農村を創造し、消費者に安全安心な京田辺市産農産物を提供するまち」	＜基本方針4＞豊かな農空間の保持と多様な活用方法の推進	(2)地域での農業維持の取組に対する支援	④低労力で栽培できる作物の栽培の奨励	レモンやジャバラなどをつかったモデル栽培事業を実施、活動状況を広く周知する。	低労力で栽培できる作物の栽培を進め、耕作放棄地の解消を図る。	活動回数 10回	農業委員だけでなく、同志社女子大学やレモンサポーター(一般市民)等と連携し、栽培事業を実施し、耕作放棄地解消に向けた取組のPRを行った。 ・レモンは場々回・ジャバラは場々5回	A	継続	引き続きモデル事業を実施する。 収穫した、果実の利用方法を考える。	農業委員会	

※【取組達成度の区分:A. 達成できた、B. 概ね達成できた、C. 達成できなかった】

※【今後の課題等の区分:継続. 今後も同程度に継続する、完了. 目的を達成し事業を完了させる、変更. 活動指標等の変更を行う(増加・減少含む)、廃止. 実施期間中に事業を廃止する】

分野
商業

全体ビジョン	事業者と市民がともに手を取り、快適な事業環境と豊かな生活を創造するまち
--------	-------------------------------------

No.	管理コード	ビジョン			アクションプラン(行動計画)				今年度の達成度と今後の取り組み等					
		A 分野のビジョン	B 基本方針	C 基本戦略	D 事業名	E 事業の概要	E 事業の目的 (5年後の事業効果)	G 活動指標 (28)	H 具体的取組内容及び実績	I 取組達成度	J 今後の課題等		K 担当課	L 関係機関
		10年後の理想的な姿(状態)	理想的な姿の基点的考え方・目標	方針に基づく事業(取り組み)展開の方向性	ビジョン実現のための主な具体的取り組み内容	どこで誰に対してどのような事業を実施するか	○事業の目指す姿(何を実現するのか) ○得られる効果(誰にどんなメリットがあるか)	アクションプランで設定した指標	○具体的な取組内容(手法・工夫した点等) ○取組目的・活動指標に対する達成状況や成果の評価(できるだけ定量的に記入)	取組内容及び実績を踏まえた総合評価	今後の課題や具体的な取り組み方針 活動指標を変更する場合、その内容			
	2010101	「商業者が個性を生かした魅力ある店舗づくりを行い、市内外の人々が集う、にぎわいと活力に満ちた、快適でくらしやすいまち」	＜基本方針1＞商業の担い手の支援と育成	(1)商業団体への活動支援	①商工会事業への支援	商工会が行う市内小規模事業者への支援事業及び商工業振興に寄与する事業に対して補助金を交付する。	商工会が市内小規模事業者に効果的な支援を行うとともに商工業の活性化を図る。	補助件数2件	補助件数3件 ○京田辺市商工業振興事業補助金 補助件数 2件 補助額 小規模事業費 16,791千円 振興事業費 6,835千円 ○商工会改修等補助金 補助件数1件 補助額 7,797千円 ○商工会館内エアコン修繕費に補助金を交付 商工会に対し各種補助金を交付することにより、商工会の商工業活性化事業を支援することができた。	A	継続	引き続き、市内の小規模事業者の振興と安定を図るため商工会事業への支援を行う。 効果的な商工業振興を促すため、事業内容に応じた補助率の設定を行う。	産業振興課・	商工会・
	2010102	「商業者が個性を生かした魅力ある店舗づくりを行い、市内外の人々が集う、にぎわいと活力に満ちた、快適でくらしやすいまち」	＜基本方針1＞商業の担い手の支援と育成	(1)商業団体への活動支援	②商業団体の活性化を図るために必要な研修会等への支援	商業団体の活性化を図るために行う研修会等の事業に対して補助金を交付する。	各商業団体が活性化に向けて主体的に地域活動等を行う。	補助件数3件	補助件数3件 ○商工業活力創出支援事業補助金 補助額 134千円 ・松井商工クラブ50千円 ・東区同友会50千円 ・コーエー会34千円 商業団体の研修会等の事業に対して補助金を交付することにより、団体の活性化を支援することができた。	A	継続	引き続き、各商業団体に補助金を交付し、団体が主体的に地域活動等を行えるよう支援する。	産業振興課・	商工会・
【エ1(2)① /エ2(1)②】	2010201	「商業者が個性を生かした魅力ある店舗づくりを行い、市内外の人々が集う、にぎわいと活力に満ちた、快適でくらしやすいまち」	＜基本方針1＞商業の担い手の支援と育成	(2)事業承継や新事業展開への支援	①企業間連携や人材確保につながる商談会等の開催	市内企業と他地域の企業を集めた商談交流会の開催や人材確保のための就職説明会などへの合同出展の支援を行う。	市内企業の企業間連携や人材確保への意識の高まり、新事業展開を行うなど、安定した事業運営ができる企業を増やす。	開催回数 1回	開催回数2回 ○生駒市と連携しビジネスマッチングイベント「業コン」を開催した。 京田辺市、生駒市合わせて23社の企業が参加、活発な交流の場とすることができ、本会を契機とした取引も始まっている。 ○京都銀行包括連携協定事業としてハローワーク、商工会とともに就職面接会を開催した。 就職面接会へは、のべ22名が参加し、内3名が出展企業へ就職した。	A	継続	次年度は生駒市側主催で「業コン」を開催し、引き続き企業間連携を推進する。	産業振興課・	京都産業21 商工会・
【エ1(3)④】	2010202	「商業者が個性を生かした魅力ある店舗づくりを行い、市内外の人々が集う、にぎわいと活力に満ちた、快適でくらしやすいまち」	＜基本方針1＞商業の担い手の支援と育成	(2)事業承継や新事業展開への支援	②中小企業融資保証料補給事業	京都府融資制度を利用した資金借入に対する保証料に対して補助金を交付する。	市内企業の資金面ででの経営安定化を図り、積極的な事業展開を行う企業を増やす。	補助件数150件	補助件数130件 ○中小企業融資保証料補給金 補助額9,992千円 融資保証料を補給することにより市内、中小企業の経営安定化を支援することができた。	B	継続	引き続き、市内企業の経営安定化を図るため中小企業保証料補給金を交付する。	産業振興課・	・

※【取組達成度の区分:A. 達成できた、B. 概ね達成できた、C. 達成できなかった】

※【今後の課題等の区分:継続. 今後も同程度に継続する、完了. 目的を達成し事業を完了させる、変更. 活動指標等の変更を行う(増加・減少含む)、廃止. 実施期間中に事業を廃止する】

分野
商業

全体ビジョン	事業者と市民がともに手を取り、快適な事業環境と豊かな生活を創造するまち
--------	-------------------------------------

No.	管理コード	ビジョン			アクションプラン(行動計画)				今年度の達成度と今後の取り組み等					
		A 分野のビジョン	B 基本方針	C 基本戦略	D 事業名	E 事業の概要	F 事業の目的 (5年後の事業効果)	G 活動指標 (28)	H 具体的取組内容及び実績	I 取組達成度	J 今後の課題等		K 担当課	L 関係機関
		10年後の理想的な姿(状態)	理想的な姿の基点的考え方・目標	方針に基づく事業(取り組み)展開の方向性	ビジョン実現のための主な具体的取り組み内容	どこで誰に対してどのような事業を実施するか	○事業の目指す姿(何を実現するのか) ○得られる効果(誰にどんなメリットがあるか)	アクションプランで設定した指標	○具体的な取組内容(手法・工夫した点等) ○取組目的・活動指標に対する達成状況や成果の評価(できるだけ定量的に記入)	取組内容及び実績を踏まえた総合評価	今後の課題や具体的な取り組み方針 活動指標を変更する場合、その内容			
【エ1(3)⑤】	2010203	「商業者が個性を生かした魅力ある店舗づくりを行い、市内外の人々が集う、にぎわいと活力に満ちた、快適でくらしやすいまち」	＜基本方針1＞商業の担い手の支援と育成	(2)事業承継や新事業展開への支援	③中小企業融資利子補給事業	京都府融資制度を利用した資金借入に対する支払利子に対して補助金を交付する。	市内企業の資金面での経営安定化を図り、積極的な事業展開を行う企業を増やす。	補助件数400件	補助件数424件 ○中小企業融資利子補給金 補助額11,593千円 融資利子を補給することにより、市内中小企業の経営安定化を支援することができた。	A	継続	引き続き、市内企業の経営安定化を図るため中小企業融資利子補給金を交付する。	産業振興課・	
	2010301	「商業者が個性を生かした魅力ある店舗づくりを行い、市内外の人々が集う、にぎわいと活力に満ちた、快適でくらしやすいまち」	＜基本方針1＞商業の担い手の支援と育成	(3)新たな商業の担い手の発掘と育成	①チャレンジショップ開設等による創業に挑戦しやすい環境づくり	市内での創業を支援するため、商店街でのチャレンジショップの開設を行う。	商業者の新規創業を増やす。					創業しやすい環境づくりのため、キララの駅出店者へアンケート調査を行う。	産業振興課・	商工会・キララ商店街
【エ1(3)①】	2010302	「商業者が個性を生かした魅力ある店舗づくりを行い、市内外の人々が集う、にぎわいと活力に満ちた、快適でくらしやすいまち」	＜基本方針1＞商業の担い手の支援と育成	(3)新たな商業の担い手の発掘と育成	②創業相談窓口の開設	創業を目指す人のワンストップ相談窓口を開設し、各種許認可や経営面、立地場所など相談内容に応じて、関係機関と協力し適切な支援ができる体制を整備する。	市内で創業を目指す人が気軽に相談できる環境をつくり、創業に関心を持つ人を増やす。	広報回数 3回	広報回数3回 ○商工会の創業塾、同志社大学での起業セミナー、産業祭シゴトニア☆京田辺内において日本政策金融公庫の創業ブース出展をそれぞれ実施した。	A	継続	次年度は昨年度取り組みに加え、同志社女子大学でも広報活動を実施する。	産業振興課・	京都産業21 商工会 金融機関・
【エ1(3)③】	2010303	「商業者が個性を生かした魅力ある店舗づくりを行い、市内外の人々が集う、にぎわいと活力に満ちた、快適でくらしやすいまち」	＜基本方針1＞商業の担い手の支援と育成	(3)新たな商業の担い手の発掘と育成	③中小企業の人材確保・専門家活用事業への支援	市内企業の事業高度化のため、専門家を活用する事業や、雇用確保のための求人広告・人材紹介サービス活用事業等に対して補助金を交付する。	事業の高度化や人材確保など経営課題の解決に取り組む企業を増やす。	補助件数 5件	補助件数4件 ○人材確保補助件数3件 ○専門家補助件数1件 雇用市場が厳しい中、採用に繋がっており、事業継続のために必須となる人材確保への支援を行うことができた。	B	継続	次年度は人材育成についでに補助制度を新たに設けることにより、さらなる支援をおこなう。	産業振興課・	
【商4(1)①】	2020101	「商業者が個性を生かした魅力ある店舗づくりを行い、市内外の人々が集う、にぎわいと活力に満ちた、快適でくらしやすいまち」	＜基本方針2＞魅力ある店舗づくりと新商品の創出支援	(1)魅力ある小売店・飲食店の集積や特色ある商店街形成の支援	①キララ商店街が行う「いす」を活用した商店街づくりへの取組支援	キララ商店街が行う「いす」を活用した商店街づくりを行う取組に対して支援を行う。	キララ商店街が「いす」を活用し特色を出すことにより、高齢者や親子連れ等、地域住民を中心ににぎわう商店街をつくる。	支援件数3件	支援件数15件 ○商業活力創出支援事業補助金 補助件数3件 補助金額1,022千円 ・キララフェスティバル440千円/3,000人 ・キララハロウィン98千円/1,000人 ・イス1グランプリ484千円/3,000人 ○広報紙掲載3回 ○ホームページ掲載3回 ○フェイスブック掲載6回 キララフェスティバルは市を代表するイベントに成長し、地域住民を中心に幅広い層の参加者が訪れ賑わいを創出した。 イス1GPは国内だけでなく、国外への広がりを見せ、その聖地としてのキララ商店街の賑わいを創出することができた。	A	継続	引き続き、キララフェスティバル、キララハロウィン、イス1グランプリ等の開催支援し、賑わう商店街をつくる。	産業振興課・	京都府 商工会・キララ商店街

※【取組達成度の区分:A. 達成できた、B. 概ね達成できた、C. 達成できなかった】
※【今後の課題等の区分:継続. 今後も同程度に継続する、完了. 目的を達成し事業を完了させる、変更. 活動指標等の変更を行う(増加・減少含む)、廃止. 実施期間中に事業を廃止する】

分野
商業

全体ビジョン	事業者と市民がともに手を取り、快適な事業環境と豊かな生活を創造するまち
--------	-------------------------------------

No.	管理コード	ビジョン			アクションプラン(行動計画)				今年度の達成度と今後の取り組み等					
		A 分野のビジョン	B 基本方針	C 基本戦略	D 事業名	E 事業の概要	E 事業の目的 (5年後の事業効果)	G 活動指標 (28)	H 具体的取組内容及び実績	I 取組達成度	J 今後の課題等		K 担当課	L 関係機関
		10年後の理想的な姿(状態)	理想的な姿の基点的考え方・目標	方針に基づく事業(取り組み)展開の方向性	ビジョン実現のための主な具体的取り組み内容	どこで誰に対してどのような事業を実施するのか	○事業の目指す姿(何を実現するのか) ○得られる効果(誰にどんなメリットがあるか)	アクションプランで設定した指標	○具体的な取組内容(手法・工夫した点等) ○取組目的・活動指標に対する達成状況や成果の評価(できるだけ定量的に記入)	取組内容及び実績を踏まえた総合評価	今後の課題や具体的な取り組み方針 活動指標を変更する場合、その内容			
	2010102	「商業者が個性を生かした魅力ある店舗づくりを行い、市内外の人々が集う、にぎわいと活力に満ちた、快適で暮らしやすいまち」	＜基本方針2＞魅力ある店舗づくりと新商品の創出支援	(1)魅力ある小売店・飲食店の集積や特色ある商店街形成の支援	②商店街等での空き店舗を活用したにぎわいづくり支援	商業団体が地元農産物の朝市開催等のにぎわいを創出する事業に対して支援を行う。	商店街等での空き店舗を利用し、集客事業を行い、エリア全体のにぎわいを創出する。	支援件数2件	支援件数2件 ○商工業活力創出支援事業補助金 キララの駅(商工会が実施する空き店舗を活用したチャレンジショップ) 賃料補助件数1件 補助金額520千円 ○京田辺市茶まつりをキララ商店街空き店舗を活用し開催 1,000人 キララの駅をチャレンジショップやコミュニティ施設として活用することにより、商店街に賑わいを創出した。	A	継続	引き続き、キララ商店街の空き店舗の活用(キララの駅)を支援する。 次年度は、お茶の京都博のエリアイベントとして、空き店舗活用した「お茶の京都ハウス」の開設、運営を行う。	産業振興課・農政課	商工会・京都府・キララ商店街
	2020103	「商業者が個性を生かした魅力ある店舗づくりを行い、市内外の人々が集う、にぎわいと活力に満ちた、快適で暮らしやすいまち」	＜基本方針2＞魅力ある店舗づくりと新商品の創出支援	(1)魅力ある小売店・飲食店の集積や特色ある商店街形成の支援	③商店街と学生団体等との連携による商店街にぎわいづくりの支援	商店街と商業団体、学生団体、市民団体等が連携して行う地域資源を生かして商店街のにぎわいを創出する事業に対して補助金を交付する。	キララ商店街で学生団体等が連携してアイデアを生かした事業を行い、エリア全体のにぎわいを創出する。	補助件数1件	補助件数3件 ○商工業活力創出支援事業補助金 補助金額 98千円 ・キララハロウィン 1,000人 ・キララ商店と同志社大学女子大の学生とのコラボレーション事業 ○広報紙掲載支援:1件 学生とのコラボレーションという話題性により、市内外に京田辺市をPR・情報発信することで賑わいを創出することができた。	A	継続	引き続き、商店街と学生団体等が連携して行うにぎわいを創出する事業であるキララハロウィン等の開催支援を行う。	産業振興課	商工会・同志社女子大学・キララ商店街
【工2(3)②】	2020201	「商業者が個性を生かした魅力ある店舗づくりを行い、市内外の人々が集う、にぎわいと活力に満ちた、快適で暮らしやすいまち」	＜基本方針2＞魅力ある店舗づくりと新商品の創出支援	(2)消費者ニーズに応える新商品の創出支援	①中小企業売込み隊事業による国内外への販路開拓支援	中小企業の販路開拓を支援するため、年間を通じて国内外の大規模展示会への企業合同出展の企画、商談交流会の開催、専門家の紹介やセミナー開催を行う。	自社商品・技術の特徴、強みを生かし、新規顧客の開拓に積極的に取り組む企業を増やす。	支援件数 20件	支援件数29件 ○展示会出展社数15社 ○商談交流会「業コン」参加社数14社 展示会出展については、全体で522件の商談があり、長期的な取引にも繋がっている。	A	継続	次年度は展示会、商談交流会の他、新規参加企業発掘のためのセミナー開催等のさらなる支援をおこなう。	産業振興課	商工会 京都産業21・
【工2(3)③】	2020202	「商業者が個性を生かした魅力ある店舗づくりを行い、市内外の人々が集う、にぎわいと活力に満ちた、快適で暮らしやすいまち」	＜基本方針2＞魅力ある店舗づくりと新商品の創出支援	(2)消費者ニーズに応える新商品の創出支援	②魅力ある新製品・技術開発への支援	中小企業が行う新製品・技術を開発する事業に対して補助金を交付する。	独自性の高い製品・商品や加工技術・サービスを持つ競争力の高い企業を増やす。	補助件数 5件	補助件数10件 ○新製品開発補助件数10件 補助を行うことにより、積極的な商品開発を行う企業を支援することができた。	A	継続	新製品開発を行う企業を増やすため、補助件数枠の拡大をおこなう。	産業振興課	
【工2(3)④】	2020203	「商業者が個性を生かした魅力ある店舗づくりを行い、市内外の人々が集う、にぎわいと活力に満ちた、快適で暮らしやすいまち」	＜基本方針2＞魅力ある店舗づくりと新商品の創出支援	(2)消費者ニーズに応える新商品の創出支援	③中小企業の展示会等出展への支援	企業が単独で展示会等に出展する事業に対して補助金を交付する。	自社製品・技術の特徴、強みを生かし、新規顧客の開拓に積極的に取り組む企業を増やす。	補助件数 10件	補助件数18件 ○国内展示会補助16件 ○海外展示会補助2件 昨年度より補助件数が大幅に増加しており、積極的な販路拡大を進める企業を支援することができた。	A	継続	補助上限額の引き上げをおこなう。また売り込み隊事業による共同出展企業の単独出店へのステップアップを支援する。	産業振興課	

※【取組達成度の区分:A. 達成できた、B. 概ね達成できた、C. 達成できなかった】

※【今後の課題等の区分:継続. 今後も同程度に継続する、完了. 目的を達成し事業を完了させる、変更. 活動指標等の変更を行う(増加・減少含む)、廃止. 実施期間中に事業を廃止する】

分野
商業

全体ビジョン	事業者と市民がともに手を取り、快適な事業環境と豊かな生活を創造するまち
--------	-------------------------------------

No.	管理コード	ビジョン			アクションプラン(行動計画)				今年度の達成度と今後の取り組み等					
		A 分野のビジョン	B 基本方針	C 基本戦略	D 事業名	E 事業の概要	E 事業の目的 (5年後の事業効果)	G 活動指標 (28)	H 具体的取組内容及び実績	I 取組達成度	J 今後の課題等		K 担当課	L 関係機関
		10年後の理想的な姿(状態)	理想的な姿の基点的考え方・目標	方針に基づく事業(取り組み)展開の方向性	ビジョン実現のための主な具体的取り組み内容	どこで誰に対してどのような事業を実施するか	○事業の目指す姿(何を実現するのか) ○得られる効果(誰にどんなメリットがあるか)	アクションプランで設定した指標	○具体的な取組内容(手法・工夫した点等) ○取組目的・活動指標に対する達成状況や成果の評価(できるだけ定量的に記入)	取組内容及び実績を踏まえた総合評価	今後の課題や具体的な取り組み方針 活動指標を変更する場合、その内容			
【農2(3)②/ 観4(1)①】	2020204	「事業者が個性を生かした魅力ある店舗づくりを行い、市内外の人々が集う、にぎわいと活力に満ちた、快適でくらしやすいまち」	＜基本方針2＞魅力ある店舗づくりと新商品の創出支援	(2)消費者ニーズに応える新商品の創出支援	④農業者と事業者のマッチングによる京田辺市産農産物等を活用した商品開発の促進	農業者と飲食店等を対象に試食会や調理方法勉強会等を開催し、京田辺市産農産物の市内店舗での活用を進める。	京田辺市産農産物を扱う特色ある飲食店や店舗を増やし、市の名物となる土産物、食事メニューをつくる。	調査	支援件数:1件 市内企業が共同で取り組む本市産茶葉を活用した商品開発を支援した。	A	継続	商品完成に向け、引き続き支援を行う。	産業振興課 農政課・・	観光協会 商工会・
【観4(1)②】	2020205	「事業者が個性を生かした魅力ある店舗づくりを行い、市内外の人々が集う、にぎわいと活力に満ちた、快適でくらしやすいまち」	＜基本方針2＞魅力ある店舗づくりと新商品の創出支援	(2)消費者ニーズに応える新商品の創出支援	⑤パッケージデザインや販売・宣伝方法の工夫など商品の魅力向上支援	観光客向けの土産物等や販売・宣伝方法に関するセミナー開催や専門家相談事業を行う。	自社商品の改良、魅力向上、販売・宣伝方法の改善に取り組む企業を増やし、魅力的な商品をつくる。	検討	検討 同志社女子大学と連携して行う市のPRや土産物等のパッケージデザインの企画について検討した。	A	継続	同志社女子大学と連携し、市のPRや土産物等に活用できるパッケージデザインの開発をおこなう。	産業振興課・・	商工会・同志社女子大学
【農2(3)①/ 農3(2)①】	2020301	「事業者が個性を生かした魅力ある店舗づくりを行い、市内外の人々が集う、にぎわいと活力に満ちた、快適でくらしやすいまち」	＜基本方針2＞魅力ある店舗づくりと新商品の創出支援	(3)市内外に向けた店舗の魅力発信と利用促進	①地元飲食店等との連携による京田辺市産農産物を食べられる・買えるお店マップ作成	京田辺市産農産物や加工品を食べられる・買える店舗が分かるように、情報を掲載したパンフレットを作成し、市内外に発信する。	京田辺市産農産物や加工品を扱う店舗を市内外の消費者に広くPRし、市内店舗の利用者を増やす。	調査	調査 市内店舗で市内産の農作物を食べられるお店について調査し、京都府の「京やましろ食」ホームページ開設に向け、情報提供を行った。	A	継続	商工会による地元飲食店等との連携によるお店マップ等の作成について協議を行う。	産業振興課 農政課・・	商工会・

※【取組達成度の区分:A. 達成できた、B. 概ね達成できた、C. 達成できなかった】
※【今後の課題等の区分:継続. 今後も同程度に継続する、完了. 目的を達成し事業を完了させる、変更. 活動指標等の変更を行う(増加・減少含む)、廃止. 実施期間中に事業を廃止する】

分野
商業

全体ビジョン	事業者と市民がともに手を取り、快適な事業環境と豊かな生活を創造するまち
--------	-------------------------------------

No.	管理コード	ビジョン			アクションプラン(行動計画)				今年度の達成度と今後の取り組み等					
		A 分野のビジョン	B 基本方針	C 基本戦略	D 事業名	E 事業の概要	E 事業の目的 (5年後の事業効果)	G 活動指標 (28)	H 具体的取組内容及び実績	I 取組達成度	J 今後の課題等	K 担当課	L 関係機関	
		10年後の理想的な姿(状態)	理想的な姿の基点的考え方・目標	方針に基づく事業(取り組み)展開の方向性	ビジョン実現のための主な具体的取り組み内容	どこで誰に対してどのような事業を実施するか	○事業の目指す姿(何を実現するのか) ○得られる効果(誰にどんなメリットがあるか)	アクションプランで設定した指標	○具体的な取組内容(手法・工夫した点等) ○取組目的・活動指標に対する達成状況や成果の評価(できるだけ定量的に記入)	取組内容及び実績を踏まえた総合評価	今後の課題や具体的な取り組み方針 活動指標を変更する場合、その内容			
【エ1(1)①】	2020302	「商業者が個性を生かした魅力ある店舗づくりを行い、市内外の人々が集う、にぎわいと活力に満ちた、快適で暮らしやすいまち」	＜基本方針2＞魅力ある店舗づくりと新商品の創出支援	(3)市内外に向けた店舗の魅力発信と利用促進	②企業PR展の開催	多数の市民が来場する産業祭に市内企業のPRブースを設置し、事業概要の説明や体験等を通じて宣伝し、市民と企業が交流する機会をつくる。	企業の魅力や特徴を発信する機会を通じて、市民の企業への理解や関心を高め、市内店舗の利用者を増やす。	開催回数 1回	開催回数1回 ○産業祭でシゴトニア☆京田辺を昨年に引き続き実施した。 16社の企業等の参加と、約1000名の来場者があり、市内企業等の認知度を高めることができた。	A	継続	次年度はより企業の雇用に繋がるよう展示内容の拡充を図る。また、ハローワークとの就職説明会の案内を行うなど、その他の人材確保策との連携を進める。	産業振興課 商工会・・	ハローワーク 田辺高等学校・
	2020303	「商業者が個性を生かした魅力ある店舗づくりを行い、市内外の人々が集う、にぎわいと活力に満ちた、快適で暮らしやすいまち」	＜基本方針2＞魅力ある店舗づくりと新商品の創出支援	(3)市内外に向けた店舗の魅力発信と利用促進	③商工会が行う市内店舗利用促進の取組への支援	商工会が実施する「まちゼミ」、「ランチクーポン」等の店舗利用促進事業等に対して補助金を交付する。	市内の店舗の魅力を市民・近隣住民に発信し、市内店舗の利用者を増やす。	補助件数1件	補助件数2件 ○商工会が実施した「まちゼミ」、「ワンコインバル」に補助した。 京田辺市商工業振興事業補助金「まちゼミ」384千円／33事業所 「ワンコインバル」207千円／36店 ○広報紙掲載支援2回 市内店舗の魅力を市民・近隣住民に発信することができ、店舗、利用者から好評を得た。	A	継続	引き続き、商工会が実施する店舗利用促進事業「まちゼミ」、「ワンコインバル」を支援する。	産業振興課・・	商工会・
	2030101	「商業者が個性を生かした魅力ある店舗づくりを行い、市内外の人々が集う、にぎわいと活力に満ちた、快適で暮らしやすいまち」	＜基本方針3＞子育て世帯や高齢者等みんなにやさしい買い物環境の整備	(1)買い物困難者に対する支援	①市内各地域で生鮮食品を購入できる店舗維持の取組	地域のスーパーで生鮮食品を活用した料理教室、市特産品・他市との特産品交流コーナー設置等の集客事業を開催する。	市民の快適な買い物環境の維持を目的に、生活必需品である食料品を扱う地域のスーパーの集客力を高める。	検討	支援件数1件 ○市特産品レシピをサンフレッシュに配置した。 市特産品レシピをスーパーに配置することで、京田辺市の特産品をPRするとともに集客力向上に向け支援をおこなった。	A	継続	引き続き、市特産品レシピをスーパー等に配置し、集客力向上に向けた支援をおこなう。	産業振興課・・ 健康推進課	商工会・
	2030102	「商業者が個性を生かした魅力ある店舗づくりを行い、市内外の人々が集う、にぎわいと活力に満ちた、快適で暮らしやすいまち」	＜基本方針3＞子育て世帯や高齢者等みんなにやさしい買い物環境の整備	(1)買い物困難者に対する支援	②移動スーパーや宅配サービス事業への支援	高齢者や子育て世帯など買い物困難者向けの移動スーパーや宅配サービス事業を行う商業者の支援を行う。	高齢者や子育て世帯などの買い物困難者の快適な買い物環境をつくり、買い物に不便を感じる市民を減らす。					市内スーパーが実施している買い物した商品の自宅への郵送サービスを買い物困難者からの相談があった場合に情報提供する。	産業振興課・・ 農政課	商工会・
【農2(1)② /農2(3)③】	2030103	「商業者が個性を生かした魅力ある店舗づくりを行い、市内外の人々が集う、にぎわいと活力に満ちた、快適で暮らしやすいまち」	＜基本方針3＞子育て世帯や高齢者等みんなにやさしい買い物環境の整備	(1)買い物困難者に対する支援	③農産物直売所の移動販売事業の支援	農産物直売所が行う移動販売事業に対して、販売先の紹介等の支援を行う。	京田辺市産農産物を市民が知り、購入できる機会を設け、高齢者や子育て世帯などの買い物困難者が快適に買い物ができるようにする。	支援件数 2件	支援件数:2件 市が支援している農産物直売所「普賢寺ふれあいの駅」の移動販売事業を行った。(サンフレッシュ、フレスト)	A	継続	引き続き、農産物直売所「普賢寺ふれあいの駅」の移動販売事業に対して支援を行う。	農政課 産業振興課・・	商工会
	2030104	「商業者が個性を生かした魅力ある店舗づくりを行い、市内外の人々が集う、にぎわいと活力に満ちた、快適で暮らしやすいまち」	＜基本方針3＞子育て世帯や高齢者等みんなにやさしい買い物環境の整備	(1)買い物困難者に対する支援	④市内各地域で飲食・日用品の購入、サービスの提供を受けられる店舗の利用促進	「きょうと子育て応援バスポート事業」の広報を行うなど市内店舗の利用促進を行う。	市内店舗を利用しやすい買い物環境をつくる。	配布部数500部	配布部数500部 ○京都府が発効する「きょうと子育て応援バスポート」を庁内で配架、市内地域子育て支援センター、子育てサポートセンターで配布することで市内店舗の利用促進をおこなった。	A	継続	引き続き、「きょうと子育て応援バスポート」の配布を行う。	子育て支援課 産業振興課・・	京都府 商工会・

※【取組達成度の区分:A. 達成できた、B. 概ね達成できた、C. 達成できなかった】

※【今後の課題等の区分:継続. 今後も同程度に継続する、完了. 目的を達成し事業を完了させる、変更. 活動指標等の変更を行う(増加・減少含む)、廃止. 実施期間中に事業を廃止する】

全体ビジョン	事業者と市民がともに手を取り、快適な事業環境と豊かな生活を創造するまち
--------	-------------------------------------

No.	管理コード	ビジョン			アクションプラン(行動計画)				今年度の達成度と今後の取り組み等					
		A 分野のビジョン	B 基本方針	C 基本戦略	D 事業名	E 事業の概要	E 事業の目的 (5年後の事業効果)	G 活動指標 (28)	H 具体的取組内容及び実績	I 取組達成度	J 今後の課題等		K 担当課	L 関係機関
		10年後の理想的な姿(状態)	理想的な姿の基点的考え方・目標	方針に基づく事業(取り組み)展開の方向性	ビジョン実現のための主な具体的取り組み内容	どこで誰に対してどのような事業を実施するか	○事業の目指す姿(何を実現するか) ○得られる効果(誰にどんなメリットがあるか)	アクションプランで設定した指標	○具体的な取組内容(手法・工夫した点等) ○取組目的・活動指標に対する達成状況や成果の評価(できるだけ定量的に記入)	取組内容及び実績を踏まえた総合評価	今後の課題や具体的な取り組み方針 活動指標を変更する場合、その内容			
	2030201	「商業者が個性を生かした魅力ある店舗づくりを行い、市内外の人々が集う、にぎわいと活力に満ちた、快適で暮らしやすいまち」	＜基本方針3＞子育て世帯や高齢者等みんなにやさしい買い物環境の整備	(2)誰もが利用しやすい店舗づくり	①店舗のバリアフリー化等への支援	スロープ設置などの店舗のバリアフリー化に対して補助金を交付する。	高齢者、障がい者のほか、子育て世帯にも優しい店舗を増やす。	補助件数1件	補助件数1件 ○店舗バリアフリー改修助成金 補助金額 200千円 店舗トイレの洋式化に補助金を交付し、バリアフリー化を支援した。	A	継続	引き続き、店舗のバリアフリー改修に対し助成を行う。	産業振興課 子育て支援課	・
【商2(1)①】	2040101	「商業者が個性を生かした魅力ある店舗づくりを行い、市内外の人々が集う、にぎわいと活力に満ちた、快適で暮らしやすいまち」	＜基本方針4＞地域の個性を生かした商業地の形成	(1)各商業集積地への来街促進	①キララ商店街が行う「いす」を活用した商店街づくりへの取組支援	キララ商店街が「いす」を活用した商店街づくりを行う取組に対して支援を行う。	キララ商店街が「いす」を活用し特色を出すことにより、高齢者や親子連れ等、地域住民を中心ににぎわう商店街をつくる。	支援件数3件	支援件数15件 ○商工業活力創出支援事業補助金 補助件数3件 補助金額1,022千円 ・キララフェスティバル440千円/3,000人 ・キララハロウィン98千円/1,000人 ・イス1グランプリ484千円/3,000人 ○広報紙掲載3回 ○ホームページ掲載3回 ○フェイスブック掲載6回 キララフェスティバルは市を代表するイベントに成長し、地域住民を中心に幅広い層の参加者が訪れ賑わいを創出した。 イス1GPIは国内だけでなく、国外への広がりを見え、その聖地としての京田辺市をPRすることができ、商店街の賑わいを創出することができた。	A	継続	引き続き、キララ商店街が行う商店街づくりへの取組を支援する。 キララフェスティバル、キララハロウィン、イス1グランプリの開催支援	産業振興課	商工会 キララ商店街
【工4(2)①/工4(3)①】	2040102	「商業者が個性を生かした魅力ある店舗づくりを行い、市内外の人々が集う、にぎわいと活力に満ちた、快適で暮らしやすいまち」	＜基本方針4＞地域の個性を生かした商業地の形成	(1)各商業集積地への来街促進	②企業への広報紙配付及び京田辺市情報発信BOXの設置	大手企業を中心に従業員向けの情報発信BOX(ラック)を設置し、市のイベントや関連事業、飲食店等店舗情報などの資料を掲示する。	市内のイベントや事業への参加、市内飲食店や特産品等を利用する企業従業員を増やす。	調整	調整 ○配架方法等の要領作成、関係団体及び配架予定企業との調整をおこなった。	A	継続	情報発信BOXの導入を行う。(1社)	産業振興課 秘書広報課	・
【工3(1)②/観1(3)①】	2040103	「商業者が個性を生かした魅力ある店舗づくりを行い、市内外の人々が集う、にぎわいと活力に満ちた、快適で暮らしやすいまち」	＜基本方針4＞地域の個性を生かした商業地の形成	(1)各商業集積地への来街促進	③宿泊施設立地に向けた検討	遊休地等の市内への宿泊施設立地の可能性を調査し、宿泊施設を誘導するための資料を作成する。	市内への宿泊施設の立地の可能性が具体的に見え、営業活動の仕組みをつくる。	作成	情報提供 ○関連機関への資料提供を行った。	C	継続	京都府が作成するホテル等が建設可能な遊休地等リストに本市の遊休地情報を登録する。	産業振興課	・
	2040104	「商業者が個性を生かした魅力ある店舗づくりを行い、市内外の人々が集う、にぎわいと活力に満ちた、快適で暮らしやすいまち」	＜基本方針4＞地域の個性を生かした商業地の形成	(1)各商業集積地への来街促進	④公共交通利用による商業集積地での買い物促進	商業団体がバス会社等と連携し、路線バス利用者に対し、買い物券を配付する等の事業に対して支援を行う。	各商業集積地にバス等の公共交通を利用する人を増やす。					商業団体・バス会社等へのヒアリング調査を行う。	産業振興課	・

※【取組達成度の区分:A. 達成できた、B. 概ね達成できた、C. 達成できなかった】
※【今後の課題等の区分:継続. 今後も同程度に継続する、完了. 目的を達成し事業を完了させる、変更. 活動指標等の変更を行う(増加・減少含む)、廃止. 実施期間中に事業を廃止する】

No.	管理コード	ビジョン			アクションプラン(行動計画)				今年度の達成度と今後の取り組み等					
		A 分野のビジョン	B 基本方針	C 基本戦略	D 事業名	E 事業の概要	E 事業の目的 (5年後の事業効果)	G 活動指標 (28)	H 具体的取組内容及び実績	I 取組達成度	J 今後の課題等		K 担当課	L 関係機関
		10年後の理想的な姿(状態)	理想的な姿の基点的考え方・目標	方針に基づく事業(取り組み)展開の方向性	ビジョン実現のための主な具体的取り組み内容	どこで誰に対してどのような事業を実施するのか	○事業の目指す姿(何を 実現するのか) ○得られる効果(誰にどんな メリットがあるか)	アクションプランで設定した指標	○具体的な取組内容(手法・工夫した点等) ○取組目的・活動指標に対する達成状況 や成果の評価(できるだけ定量的に記入)	取組内容及び実績を踏まえた総合評価	今後の課題や具体的な取り組み方針 活動指標を変更する場合、その内容			
【商2(3) ②】	3010101	「多様な企業が強みを磨き、快適に事業活動を行い、地域と共に持続的に発展していくまち」	＜基本方針1＞工業の担い手の確保と育成	(1)市民が企業を知る 機会の創出	①企業PR展の開催	多数の市民が来場する産業祭に市内企業のPRブースを設置し、事業概要の説明や体験等を通じて宣伝し、市民と企業が交流する機会をつくる。	企業の魅力や特徴を発信する機会を通じて、市民の企業への理解や関心を高め雇用創出につなげることで、企業の雇用(求人)が集まりやすい状況をつくる。	開催回数 1回	開催回数1回 ○産業祭でシゴトニア☆京田辺を昨年に引き続き実施した。 16社の企業等の参加と、約1000名の来場者があり、市内企業等の認知度を高めることができた。	A	継続	次年度はより企業の雇用に繋がるよう展示内容の拡充を図る。また、ハローワークとの就職説明会の案内を行うなど、その他の人材確保策との連携を進める。	産業振興課	商工会 ハローワーク 田辺高等学校
【親1(2) ①】	3010102	「多様な企業が強みを磨き、快適に事業活動を行い、地域と共に持続的に発展していくまち」	＜基本方針1＞工業の担い手の確保と育成	(1)市民が企業を知る 機会の創出	②企業と連携した工場 見学ツアーの開催	市民や学生を対象に市内企業の事業現場を見学するツアーを開催する。	市民と企業の交流促進を通じて、企業が地域社会に貢献していることについて、市民の理解や関心を高め雇用創出につなげることで、企業の雇用(求人)が集まりやすい状況をつくる。	開催回数 1回	開催回数2回 ○椿本チエインで親子工場見学会を2日間実施した。 ○田辺高校と連携し工業系学科の生徒の市内工場見学、インキュベーション施設見学等を実施した。 親子工場見学では約100名、田辺高校工場見学等では約130名の学生が参加し、市内企業への理解を深めることができた。	A	継続	引き続き、椿本チエイン、田辺高校との工場見学会を実施する。	産業振興課	商工会 観光協会
【商1(2)① /工2(1) ②】	3010201	「多様な企業が強みを磨き、快適に事業活動を行い、地域と共に持続的に発展していくまち」	＜基本方針1＞工業の担い手の確保と育成	(2)企業間交流を生かして取り組む人材育成と事業承継の推進	①企業間連携や人材確保につながる商談会等の開催	市内企業と他地域の企業を集めた商談交流会の開催や人材確保のための就職説明会などへの合同出展の支援を行う。	市内企業の企業間連携や人材確保への意識が高まり、新事業展開を行うなど、安定した事業運営ができる企業を増やす。	開催回数 1回	開催回数2回 ○生駒市と連携しビジネスマッチングイベント「業コン」を開催した。 京田辺市、生駒市合わせて23社の企業が参加、活発な交流の場とすることができ、本会を契機とした取引も始まっている。 ○京都銀行包括連携協定事業としてハローワーク、商工会とともに就職面接会を開催した。 就職面接会へは、のべ22名が参加し、内3名が出展企業へ就職した。	A	継続	次年度は生駒市側主催で「業コン」を開催し、引き続き企業間連携を推進する。	産業振興課	京都産業21 商工会
【商1(3) ②】	3010301	「多様な企業が強みを磨き、快適に事業活動を行い、地域と共に持続的に発展していくまち」	＜基本方針1＞工業の担い手の確保と育成	(3)安心して創業できる支援体制・環境整備の充実	①創業相談窓口の開設	創業を目指す人のワンストップ相談窓口を開設し、各種許認可や経営面、立地場所など相談内容に応じて、関係機関と協力し適切な支援ができる体制を整備する。	市内で創業を目指す人が気軽に相談できる環境をつくり、創業に関心を持つ人を増やす。	広報回数 3回	広報回数3回 ○商工会の創業塾、同志社大学での起業セミナー、産業祭シゴトニア☆京田辺内において日本政策金融公庫の創業ブース出展をそれぞれ実施した。	A	継続	次年度は昨年度取り組みに加え、同志社女子大学でも広報活動を実施する。	産業振興課	京都産業21 商工会 金融機関
	3010302	「多様な企業が強みを磨き、快適に事業活動を行い、地域と共に持続的に発展していくまち」	＜基本方針1＞工業の担い手の確保と育成	(3)安心して創業できる支援体制・環境整備の充実	②D-eggを核とした起業家育成と卒業企業の市内立地誘導	D-egg入居企業への支援を行う。 また、成長した企業が、卒業後、円滑に市内で事業活動ができるよう、賃貸物件等への立地誘導を行うとともに、入居費への補助金を交付する。	同志社大学等と連携する将来有望な起業家を育成するとともに、D-eggを卒業後、市内に定着して事業を行う企業を増やす。	補助件数 2件	補助件数2件 ○京田辺市起業家育成施設卒業企業立地促進事業補助件数2件 事業用地の確保が厳しい中、卒業企業の市内定着を行うことができた。	A	継続	産学連携コーディネーターとともにD-egg入居企業、卒業企業の情報収集を行い、市内立地誘導に取り組む。	産業振興課	京都府 中小機構 同志社大学

※【取組達成度の区分:A. 達成できた、B. 概ね達成できた、C. 達成できなかった】
※【今後の課題等の区分:継続. 今後も同程度に継続する、完了. 目的を達成し事業を完了させる、変更. 活動指標等の変更を行う(増加・減少含む)、廃止. 実施期間中に事業を廃止する】

No.	管理コード	ビジョン			アクションプラン(行動計画)				今年度の達成度と今後の取り組み等					
		A 分野のビジョン	B 基本方針	C 基本戦略	D 事業名	E 事業の概要	E 事業の目的 (5年後の事業効果)	G 活動指標 (28)	H 具体的取組内容及び実績	I 取組達成度	J 今後の課題等		K 担当課	L 関係機関
		10年後の理想的な姿(状態)	理想的な姿の基点的考え方・目標	方針に基づく事業(取り組み)展開の方向性	ビジョン実現のための主な具体的取り組み内容	どこで誰に対してどのような事業を実施するのか	○事業の目指す姿(何を実現するのか) ○得られる効果(誰にどんなメリットがあるか)	アクションプランで設定した指標	○具体的な取組内容(手法・工夫した点等) ○取組目的・活動指標に対する達成状況や成果の評価(できるだけ定量的に記入)	取組内容及び実績を踏まえた総合評価	今後の課題や具体的な取り組み方針 活動指標を変更する場合、その内容			
【商1(3)③】	3010303	「多様な企業が強みを磨き、快適に事業活動を行い、地域と共に持続的に発展していくまち」	＜基本方針1＞工業の担い手の確保と育成	(3)安心して創業できる支援体制・環境整備の充実	③中小企業の人材確保・専門家活用事業への支援	市内企業の事業高度化のため、専門家を活用する事業や、雇用確保のための求人広告・人材紹介サービス活用事業等に対して補助金を交付する。	事業の高度化や人材確保など経営課題の解決に取り組む企業を増やす。	補助件数 5件	補助件数4件 ○人材確保補助件数3件 ○専門家補助件数1件 雇用市場が厳しい中、採用に繋がっており、事業継続のために必須となる人材確保への支援を行うことができた。	B	継続	次年度は人材育成についての補助制度を新たに設けることにより、さらなる支援をおこなう。	産業振興課	
【商1(2)②】	3010304	「多様な企業が強みを磨き、快適に事業活動を行い、地域と共に持続的に発展していくまち」	＜基本方針1＞工業の担い手の確保と育成	(3)安心して創業できる支援体制・環境整備の充実	④中小企業融資保証料補給事業	京都府融資制度を利用した資金借入に対する保証料に対して補助金を交付する。	市内企業の資金面での経営安定化を図り、積極的な事業展開を行う企業を増やす。	補助件数150件	補助件数130件 ○中小企業融資保証料補給金補助額9,892千円 融資保証料を補給することにより市内、中小企業の経営安定化を支援することができた。	B	継続	引き続き、市内企業の経営安定化を図るため中小企業保証料補給金を交付する。	産業振興課	
【商1(2)③】	3010305	「多様な企業が強みを磨き、快適に事業活動を行い、地域と共に持続的に発展していくまち」	＜基本方針1＞工業の担い手の確保と育成	(3)安心して創業できる支援体制・環境整備の充実	⑤中小企業融資利子補給事業	京都府融資制度を利用した資金借入に対する支払利子に対して補助金を交付する。	市内企業の資金面での経営安定化を図り、積極的な事業展開を行う企業を増やす。	補助件数400件	補助件数424件 ○中小企業融資利子補給金補助額11,593千円 融資利子を補給することにより、市内中小企業の経営安定化を支援することができた。	A	継続	引き続き、市内企業の経営安定化を図るため中小企業融資利子補給金を交付する。	産業振興課	
	3020101	「多様な企業が強みを磨き、快適に事業活動を行い、地域と共に持続的に発展していくまち」	＜基本方針2＞ネットワーク構築による経営資源の充実に向けた企業支援	(1)企業同士をつなげる仕組みづくり	①複数企業の連携による新製品開発支援	市内複数企業の連携で取り組む地域資源の活用等によるテーマ型の新製品・技術開発の事業に対して補助金を交付する。	各企業の強みを生かし、連携して新製品開発に取り組む企業を増やす。					29年度に複数企業で連携して取り組む新製品開発に対する新たな補助制度を制度を導入する。	産業振興課	商工会
【商1(2)①/工1(2)①】	3020102	「多様な企業が強みを磨き、快適に事業活動を行い、地域と共に持続的に発展していくまち」	＜基本方針2＞ネットワーク構築による経営資源の充実に向けた企業支援	(1)企業同士をつなげる仕組みづくり	②企業間連携や人材確保につながる商談会等の開催	市内企業と他地域の企業を集めた商談交流会の開催や人材確保のための就職説明会等への合同出展の支援を行う。	市内企業の企業間連携や人材確保への意識が高まり、新事業展開を行うなど、安定した事業運営ができる企業を増やす。	開催回数 1回	開催回数2回 ○生駒市と連携しビジネスマッチングイベント「業コン」を開催した。京田辺市、生駒市合わせて23社の企業が参加、活発な交流の場とすることができ、本会を契機とした取引も始まっている。 ○京都銀行包括連携協定事業としてハローワーク、商工会とともに就職面接会を開催した。就職面接会へは、のべ22名が参加し、内3名が出展企業へ就職した。	A	継続	次年度は生駒市側主催で「業コン」を開催し、引き続き企業間連携を推進する。	産業振興課	京都産業21商工会
	3020103	「多様な企業が強みを磨き、快適に事業活動を行い、地域と共に持続的に発展していくまち」	＜基本方針2＞ネットワーク構築による経営資源の充実に向けた企業支援	(1)企業同士をつなげる仕組みづくり	③産業総合情報サイトの機能充実	企業間取引促進を目的とした市内企業情報(製品・設備・技術等)を掲載するホームページを拡充し、「売りたい・買いたい」などのニーズ情報を掲載する。	市内企業同士が互いの企業情報に関心を持ち、取引や企業間連携を行う企業を増やす。		実施 ○地方創生交付金を活用しての制度実施を図るため、計画を前倒しし、28年度中にサイトの改修を行った。	A	変更	サイト普及、操作方法指導のために支援員を配置、企業の声を聴取した上で二次改修を行う。	産業振興課	商工会

※【取組達成度の区分:A. 達成できた、B. 概ね達成できた、C. 達成できなかった】
※【今後の課題等の区分:継続. 今後も同程度に継続する、完了. 目的を達成し事業を完了させる、変更. 活動指標等の変更を行う(増加・減少含む)、廃止. 実施期間中に事業を廃止する】

No.	管理コード	ビジョン			アクションプラン(行動計画)				今年度の達成度と今後の取り組み等					
		A 分野のビジョン	B 基本方針	C 基本戦略	D 事業名	E 事業の概要	E 事業の目的 (5年後の事業効果)	G 活動指標 (28)	H 具体的取組内容及び実績	I 取組達成度	J 今後の課題等		K 担当課	L 関係機関
		10年後の理想的な姿(状態)	理想的な姿の基点的考え方・目標	方針に基づく事業(取り組み)展開の方向性	ビジョン実現のための主な具体的取り組み内容	どこで誰に対してどのような事業を実施するのか	○事業の目指す姿(何を実現するのか) ○得られる効果(誰にどんなメリットがあるか)	アクションプランで設定した指標	○具体的な取組内容(手法・工夫した点等) ○取組目的・活動指標に対する達成状況や成果の評価(できるだけ定量的に記入)	取組内容及び実績を踏まえた総合評価	今後の課題や具体的な取り組み方針 活動指標を変更する場合、その内容			
	3020201	「多様な企業が強みを磨き、快適に事業活動を行い、地域と共に持続的に発展していくまち」	＜基本方針2＞ネットワーク構築による経営資源の充実に向けた企業支援	(2)大学の研究成果活用や学研都市研究施設との連携による企業の事業高度化促進	①中小企業の産業財産権取得、産学連携事業への支援	中小企業が実施する産業財産権取得事業、産学連携事業に対して補助金を交付する。	大学等との連携により、事業の高度化、オンライン製品・技術の開発に取り組み競争力の高い企業を増やす。	補助件数 3件	補助件数4件 ○産業財産権取得補助4件 ○産学連携補助 0件 実用新案の登録等新製品開発、新市場へのチャレンジに繋がる事業実施の支援を行うことができた。	A	継続	産学連携事業の活性化に向け、同志社大学リエゾンオフィス、D-eggとの連携を深める必要がある。	産業振興課同志社大学金融機関学研都市推進機構	
	3020202	「多様な企業が強みを磨き、快適に事業活動を行い、地域と共に持続的に発展していくまち」	＜基本方針2＞ネットワーク構築による経営資源の充実に向けた企業支援	(2)大学の研究成果活用や学研都市研究施設との連携による企業の事業高度化促進	②産学連携コーディネーターによる企業訪問と大学・研究機関とのマッチング支援	同志社大学を通じ産学連携コーディネーターを雇用し、関係機関と協力し企業訪問によるニーズ把握、大学・研究機関のシーズ(研究成果)とのマッチングを行う。	大学・研究機関と連携した事業高度化に関心を持ち、事業化を行う企業を増やす。	面談件数 150件	面談件数166件 ○コーディネーターの企業訪問件数166件 展示会出展、企業間連携等の市事業を活用して事業展開の拡大を図る企業が着実に増えてきている。	A	継続	引き続き、コーディネーターによる企業訪問を実施する。	産業振興課同志社大学金融機関学研都市推進機構	
	3020301	「多様な企業が強みを磨き、快適に事業活動を行い、地域と共に持続的に発展していくまち」	＜基本方針2＞ネットワーク構築による経営資源の充実に向けた企業支援	(3)成長を目指す企業へのプラスワン支援(個別育成・重点支援)	①経営力向上のための国、府等の計画承認制度認定企業への優遇措置	経営革新計画承認企業、知恵の経営実践モデル企業、京都府元気印中小企業認定企業等の認定のメリットを創出するため、市補助金の補助額等の優遇措置を行う。	国、府等の計画承認制度への認定に挑戦し、経営力・競争力を高めようとする企業を増やす。	検討	検討 経営革新計画承認企業等の認定メリット創出に向け、市補助金等の優遇措置について、検討した。	A	継続	29年度で認定企業に対する市補助金の優遇制度を導入する。	産業振興課	商工会
【商2(2)①】	3020302	「多様な企業が強みを磨き、快適に事業活動を行い、地域と共に持続的に発展していくまち」	＜基本方針2＞ネットワーク構築による経営資源の充実に向けた企業支援	(3)成長を目指す企業へのプラスワン支援(個別育成・重点支援)	②中小企業売込み隊事業による国内外への販路開拓支援	中小企業の販路開拓を支援するため、年間を通じて国内外の大規模展示会への企業合同出展の企画、商談交流会の開催、専門家の紹介やセミナー開催を行う。	自社商品・技術の特徴、強みを生かし、新規顧客の開拓に積極的に取り組む企業を増やす。	支援件数 20件	支援件数29件 ○展示会出展社数15社 ○商談交流会「業コン」参加社数14社 展示会出展については、全体で522件の商談があり、長期的な取引にも繋がっている。	A	継続	次年度は展示会、商談交流会の他、新規参加企業発掘のためのセミナー開催等のさらなる支援をおこなう。	産業振興課	商工会 京都産業21
【商2(2)②】	3020303	「多様な企業が強みを磨き、快適に事業活動を行い、地域と共に持続的に発展していくまち」	＜基本方針2＞ネットワーク構築による経営資源の充実に向けた企業支援	(3)成長を目指す企業へのプラスワン支援(個別育成・重点支援)	③魅力ある新製品・技術開発への支援	中小企業が行う新製品・技術を開発する事業に対して補助金を交付する。	独自性の高い製品・商品や加工技術・サービスを持つ競争力の高い企業を増やす。	補助件数 5件	補助件数10件 ○新製品開発補助件数10件 補助を行うことにより、積極的な商品開発を行う企業を支援することができた。	A	継続	新製品開発を行う企業を増やすため、補助件数枠の拡大をおこなう。	産業振興課	
【商2(2)③】	3020304	「多様な企業が強みを磨き、快適に事業活動を行い、地域と共に持続的に発展していくまち」	＜基本方針2＞ネットワーク構築による経営資源の充実に向けた企業支援	(3)成長を目指す企業へのプラスワン支援(個別育成・重点支援)	④中小企業の展示会等出展への支援	企業が単独で展示会等に出展する事業に対して補助金を交付する。	自社製品・技術の特徴、強みを生かし、新規顧客の開拓に積極的に取り組む企業を増やす。	補助件数 10件	補助件数18件 ○国内展示会補助16件 ○海外展示会補助2件 昨年度より補助件数が大幅に増加しており、積極的な販路拡大を進める企業を支援することができた。	A	継続	補助上限額の引き上げをおこなう。また売り込み隊事業による共同出展企業の単独出展へのステップアップを支援する。	産業振興課	
	3030101	「多様な企業が強みを磨き、快適に事業活動を行い、地域と共に持続的に発展していくまち」	＜基本方針3＞事業活動が行いやすい環境整備	(1)働く舞台(まち)の快適性・安全性の向上	①事業環境向上(利便性・安全対策)のための企業と行政の懇談の場づくり	公共交通の利便性向上、道路の安全対策等、市内の事業環境上の問題点について、市と大手企業の間で情報交換を行う会議を開催する。	市内の事業環境の具体的な問題点等を情報共有し、市の施策に生かす場をつくる。	開催回数 1回	開催件数0件 ○会議参加企業の基準等で調整が整わず開催に至らなかった。	C	継続	企業の自主的なネットワークづくりに寄与する補助制度の創設など、企業間の連携組織づくりに向けた環境を整える。	産業振興課	

※【取組達成度の区分:A. 達成できた、B. 概ね達成できた、C. 達成できなかった】
※【今後の課題等の区分:継続. 今後も同程度に継続する、完了. 目的を達成し事業を完了させる、変更. 活動指標等の変更を行う(増加・減少含む)、廃止. 実施期間中に事業を廃止する】

平成28年度
産業振興ビジョン進行管理評価シート

分野

工業

全体ビジョン		事業者と市民がともに手を取り、快適な事業環境と豊かな生活を創造するまち												
No.	管理コード	ビジョン			アクションプラン（行動計画）				今年度の達成度と今後の取り組み等					
		A 分野のビジョン	B 基本方針	C 基本戦略	D 事業名	E 事業の概要	E 事業の目的 （5年後の事業効果）	G 活動指標 （28）	H 具体的取組内容及び実績	I 取組達成度	J 今後の課題等		K 担当課	L 関係機関
		10年後の理想的な姿（状態）	理想的な姿の基点的考え方・目標	方針に基づく事業（取り組み）展開の方向性	ビジョン実現のための主な具体的取り組み内容	どこで誰に対してどのような事業を実施するのか	○事業の目指す姿（何を実現するのか） ○得られる効果（誰にどんなメリットがあるか）	アクションプランで設定した指標	○具体的な取組内容（手法・工夫した点等） ○取組目的・活動指標に対する達成状況や成果の評価（できるだけ定量的に記入）	取組内容及び実績を踏まえた総合評価	今後の課題や具体的な取り組み方針 活動指標を変更する場合、その内容			
【商4(1)③／観1(3)①】	3030102	「多様な企業が強みを磨き、快適に事業活動を行い、地域と共に持続的に発展していくまち」	＜基本方針3＞事業活動が行いやすい環境整備	（1）働く舞台（まち）の快適性・安全性の向上	②宿泊施設立地に向けた検討	遊休地等の市内への宿泊施設立地の可能性を調査し、宿泊施設を誘導するための資料を作成する。	市内への宿泊施設の立地の可能性が具体的に見え、営業活動の仕組みをつくる。	作成	情報提供 ○関連機関への資料提供を行った。	C	継続	京都府が作成するホテル等が建設可能な遊休地等リストに本市の遊休地情報を登録する。	産業振興課	
	3030103	「多様な企業が強みを磨き、快適に事業活動を行い、地域と共に持続的に発展していくまち」	＜基本方針3＞事業活動が行いやすい環境整備	（1）働く舞台（まち）の快適性・安全性の向上	③通勤利便性向上に向けた手法検討	各工業地域のバス利用状況・希望を調査し、通勤利便性の向上に向けてバス会社等と調整する。	快適な通勤が可能となるよう働きかけ、公共交通の利便性を課題とする企業を減らす。					29年度に市内企業に対し、従業員の通勤実態調査をおこなう。	産業振興課 計画交通課	
	3030201	「多様な企業が強みを磨き、快適に事業活動を行い、地域と共に持続的に発展していくまち」	＜基本方針3＞事業活動が行いやすい環境整備	（2）新たな事業用地の創出と既存工業地域における未利用地活用促進	①工場立地法の緑地規制の緩和手法検討	工場立地法に係る特定工場の緑地率の緩和の方策（条例制定等）について実現可能性、事業化を検討する。	既存工業地域の環境保全と敷地の有効活用の両立を実現し、企業が積極的な設備投資を図る環境をつくる。	調査	調査 ○大阪市等制度実施団体へのヒアリングを行い、制度に関する調査結果をまとめた。	A	継続	具体的な対応施策についてとりまとめを行う。	産業振興課	
	3030202	「多様な企業が強みを磨き、快適に事業活動を行い、地域と共に持続的に発展していくまち」	＜基本方針3＞事業活動が行いやすい環境整備	（2）新たな事業用地の創出と既存工業地域における未利用地活用促進	②京都府・近隣市町等と連携した地域経済への波及効果の高い企業の誘致活動	京都府、近隣市町等と連携した広域のスケールメリットを生かした誘致活動（合同誘致資料作成、企業向けプロモーション等）を行う。	総合建設業や金融機関などを通じ、企業立地面での市のポテンシャルの認知度を高め、用地の確保に合わせ速やかに立地が実現するようネットワークを構築する。	活動件数 5件	活動件数6件 ○企業誘致連絡会議による誘致資料作成した。 ○企業誘致連絡会議による東京プロモーションの実施した。 ○大規模展示会でのプロモーション活動をおこなった。（メッセナゴヤ、大阪機械要素技術展、東京新価値創造展） ○企業用地マッチング制度を制定した。 市内への立地については一定の需要があるが、事業用地が枯渇しているため、民間用地の活用を進めるよう企業用地マッチング制度を制定した。	A	継続	企業用地マッチング制度の開始する。 引き続き関連機関と連携し誘致活動を行う。	産業振興課	京都府 近隣市町
	3040101	「多様な企業が強みを磨き、快適に事業活動を行い、地域と共に持続的に発展していくまち」	＜基本方針4＞市民・企業・行政の相互理解・連携強化	（1）企業の地域貢献活動の促進	①災害時協力事業所登録制度の運用	災害時に被災者の迅速な救出、救護等の災害対策及び被災地域の速やかな復興実現のため、地域や行政に協力し、地域貢献を行う事業所、店舗を事前に登録し、ホームページ等に掲載し周知する。	企業の地域貢献意識を高め、同制度に登録する協力事業所を増やす。	広報回数 2回	広報回数2回 ○市ホームページでの登録募集、登録企業の紹介を実施した。 ○市政協力員会での情報提供、制度紹介を実施した。	A	継続	引き続き制度の周知を進める。	安心まちづくり室 産業振興課	
	3040102	「多様な企業が強みを磨き、快適に事業活動を行い、地域と共に持続的に発展していくまち」	＜基本方針4＞市民・企業・行政の相互理解・連携強化	（1）企業の地域貢献活動の促進	②地域貢献企業表彰事業	清掃・環境保全活動、地域行事への参加など、地域貢献活動を積極的に行う企業を表彰、周知する。	地域貢献活動を積極的に行う企業を増やし、地域、市内企業、行政間の相互理解、連携を深める。	検討	検討 企業表彰制度等を実施している他市の事例調査を行った。	B	継続	具体的な表彰方法等の施策案を作成する。	産業振興課	
【商4(1)②／工4(3)①】	3040201	「多様な企業が強みを磨き、快適に事業活動を行い、地域と共に持続的に発展していくまち」	＜基本方針4＞市民・企業・行政の相互理解・連携強化	（2）地域の魅力を企業に伝える取組	①企業への広報紙配付及び京田辺市情報発信BOXの設置	大手企業を中心に従業員向けの情報発信BOX（ラック）を設置し、市のイベントや関連事業、飲食店等店舗情報などの資料を掲示する。	市内のイベントや事業への参加、市内飲食店や特産品等を活用する企業従業員を増やす。	調整	調整 ○配架方法等の要領作成、関係団体及び配架予定企業との調整をおこなった。	A	継続	情報発信BOXの導入を行う。（1社）	産業振興課 秘書広報課	

※【取組達成度の区分:A. 達成できた、B. 概ね達成できた、C. 達成できなかった】
※【今後の課題等の区分:継続、今後も同程度に継続する、完了、目的を達成し事業を完了させる、変更、活動指標等の変更を行う(増加・減少含む)、廃止、実施期間中に事業を廃止する】

全体ビジョン	事業者と市民がともに手を取り、快適な事業環境と豊かな生活を創造するまち
--------	-------------------------------------

No.	管理コード	ビジョン			アクションプラン（行動計画）				今年度の達成度と今後の取り組み等					
		A 分野のビジョン	B 基本方針	C 基本戦略	D 事業名	E 事業の概要	E 事業の目的 （5年後の事業効果）	G 活動指標 （28）	H 具体的取組内容及び実績	I 取組達成度	J 今後の課題等		K 担当課	L 関係機関
		10年後の理想的な姿（状態）	理想的な姿の基点的考え方・目標	方針に基づく事業（取り組み）展開の方向性	ビジョン実現のための主な具体的取り組み内容	どこで誰に対してどのような事業を実施するのか	○事業の目指す姿（何を 実現するのか） ○得られる効果（誰にどんな メリットがあるか）	アクションプランで設定した指標	○具体的な取組内容（手法・工夫した点等） ○取組目的・活動指標に対する達成状況 や成果の評価（できるだけ定量的に記入）	取組内容及び実績を踏まえた総合評価	今後の課題や具体的な取り組み方針 活動指標を変更する場合、その内容			
【商4(1)② /工4(2) ①】	3040301	「多様な企業が強みを磨き、快適に事業活動を行い、地域と共に持続的に発展していくまち」	＜基本方針4＞市民・企業・行政の相互理解・連携強化	(3)支援情報を適切な時期に効果的に伝達する仕組みづくり	①企業への広報紙配付及び京田辺市情報発信BOXの設置	大手企業を中心に従業員向けの情報発信BOX（ラック）を設置し、市のイベントや関連事業、飲食店等店舗情報などの資料を掲示する。	市内のイベントや事業への参加、市内飲食店や特産品等を利用する企業従業員を増やす。	調整	調整 ○配架方法等の要領作成、関係団体及び配架予定企業との調整をおこなった。	A	継続	情報発信BOXの導入を行う。（1社）	産業振興課 秘書広報課	
	3040302	「多様な企業が強みを磨き、快適に事業活動を行い、地域と共に持続的に発展していくまち」	＜基本方針4＞市民・企業・行政の相互理解・連携強化	(3)支援情報を適切な時期に効果的に伝達する仕組みづくり	②企業巡回訪問の実施と継続的なニーズ把握	市内企業を定期的に訪問し、課題やニーズの掘り起こしを行い、商工会等関係機関と共有・分析し、市内企業の最新の動向を把握し、適切な支援を行うとともに新たな支援施策の立案検討等の参考とする。	市・商工会担当者が市内企業の情報や動向を熟知しており、企業の状況に応じた支援を提供できる環境をつくる。	面談件数 100件	面談件数112件 企業訪問、展示会訪問、また市制度利用時にヒアリングを行うことでニーズ調査を継続的に実施し、市施策への反映をおこなった。	A	継続	引き続き企業訪問、ヒアリングの機会を積極的に設け、状況に応じた支援策を実施する。	産業振興課	商工会

※【取組達成度の区分:A. 達成できた、B. 概ね達成できた、C. 達成できなかった】
※【今後の課題等の区分:継続. 今後も同程度に継続する、完了. 目的を達成し事業を完了させる、変更. 活動指標等の変更を行う（増加・減少含む）、廃止. 実施期間中に事業を廃止する】

分野
観光

全体ビジョン	事業者と市民がともに手を取り、快適な事業環境と豊かな生活を創造するまち
--------	-------------------------------------

No.	管理コード	ビジョン			アクションプラン(行動計画)				今年度の達成度と今後の取り組み等				
		A 分野のビジョン	B 基本方針	C 基本戦略	D 事業名	E 事業の概要	E 事業の目的 (5年後の事業効果)	G 活動指標 (28)	H 具体的取組内容及び実績	I 取組達成度	J 今後の課題等	K 担当課	L 関係機関
		10年後の理想的な姿(状態)	理想的な姿の基点的考え方・目標	方針に基づく事業(取り組み)展開の方向性	ビジョン実現のための主な具体的取り組み内容	どこで誰に対してどのような事業を実施するのか	○事業の目指す姿(何を実現するのか) ○得られる効果(誰にどんなメリットがあるか)	アクションプランで設定した指標	○具体的な取組内容(手法・工夫した点等) ○取組目的・活動指標に対する達成状況や成果の評価(できるだけ定量的に記入)	取組内容及び実績を踏まえた総合評価	今後の課題や具体的な取り組み方針 活動指標を変更する場合、その内容		
	4010101	「市民が郷土愛ととんち(アイデア)をもって安らぎと潤いのある観光地づくりを行い、市民と観光客が「ひとやすみ」できるまち	＜基本方針1＞ストーリー性・テーマ性のある観光地づくり	(1)新たな資源を生かした目玉となる観光商品の確立	①「お茶の京都」を生かした観光振興	「お茶の京都構想」による認知度向上の機会を生かし、お茶をテーマにした事業企画等への支援を行う。	「お茶を感じられるまち京田辺」をPRして、市観光の特色を出す。	活動件数 6件	活動件数19件 ○「お茶の京都」関係会議出席した。(14回) ○「お茶の京都博」東京丸の内プロモーションに参加した。 ○三山木駅前ロータリーに茶園風庭園を整備した。 ○観光連盟主催の観光プロモーション会議(東京・京都)に出席した。 ○お茶の京都DMOの着地型商品開発に情報を提供した。 これらの活動により本市の特色であるお茶(玉露)を生かした観光PRをおこなうことができた。	A	継続 引き続きお茶の京都博を生かした観光PRを行う。 ホテル椿山荘東京の宇治茶イベント協力 新丸の内ビル・丸の内ハウスの宇治茶イベントに協力 市内でお茶の京都博のメインイベント(世界文化遺産シンポジウム)開催 お茶の京都博エリアイベント(全国玉露のうまい淹れ方コンテスト大会)開催 お茶の京都ハウス(キララ商店街内)の開設、運営 メインイベント宇治茶博での一坪茶室の製作、コンテスト参加 お茶の京都DMOの着地型商品開発に参画 等	経済環境政策推進室 産業振興課 農政課	京都府観光協会
	4010102	「市民が郷土愛ととんち(アイデア)をもって安らぎと潤いのある観光地づくりを行い、市民と観光客が「ひとやすみ」できるまち	＜基本方針1＞ストーリー性・テーマ性のある観光地づくり	(1)新たな資源を生かした目玉となる観光商品の確立	②「日本茶800年の歴史散歩」を生かした観光振興	日本遺産に認定された「日本茶800年の歴史散歩」による認知度向上の機会を生かし、お茶をテーマにした事業企画等への支援を行う。	「お茶を感じられるまち京田辺」をPRして、市観光の特色を出す。	活動件数 5件	活動件数8件 ○京都府作成の宇治茶関連パンフレット等を配布した。(4件) ○お茶の京都関係者を飯岡の茶園や茶工場などに案内した。(2件) ○観光パンフレットに日本遺産の情報を追加 ○京都府イベント「茶いぐるラインinやましろ」開催支援した。 これらの活動により日本遺産に認定されたお茶を生かした、本市の観光PRをおこなうことができた。	A	継続 引き続き日本遺産に認定されたお茶を生かした観光PRを行う。 お茶の京都DMOと協力し、日本遺産認定(お茶)を生かした着地型観光商品の開発を行う。	産業振興課 農政課	京都府観光協会
	4010103	「市民が郷土愛ととんち(アイデア)をもって安らぎと潤いのある観光地づくりを行い、市民と観光客が「ひとやすみ」できるまち	＜基本方針1＞ストーリー性・テーマ性のある観光地づくり	(1)新たな資源を生かした目玉となる観光商品の確立	③観光協会による地域密着型観光プランの企画提案、イベント開催の支援	観光協会が市内事業者や農業者と連携して実施する地域密着型観光プラン、集客イベントの開催に対して補助金を交付する。	観光協会が中心となり、市内事業者や農業者等とのネットワークを構築し、地域密着型観光での来訪者を増やす。	補助件数 2件	補助件数3件 観光協会が実施した地域密着型観光イベントに補助をおこなった。 ○花見山公園コンサート / 参加者246人 ○普賢寺ふれあいの駅でのふれあいステージ / 参加者415人 ○稲刈り体験 参加者数/40人	A	継続 引き続き、観光協会が行う地域密着型イベント(花見ウィーク、稲刈り体験等)への支援を行う。	産業振興課	観光協会

※【取組達成度の区分:A. 達成できた、B. 概ね達成できた、C. 達成できなかった】
※【今後の課題等の区分:継続、今後も同程度に継続する、完了、目的を達成し事業を完了させる、変更、活動指標等の変更を行う(増加・減少含む)、廃止、実施期間中に事業を廃止する】

全体ビジョン	事業者と市民がともに手を取り、快適な事業環境と豊かな生活を創造するまち
--------	-------------------------------------

No.	管理コード	ビジョン			アクションプラン(行動計画)					今年度の達成度と今後の取り組み等				
		A 分野のビジョン	B 基本方針	C 基本戦略	D 事業名	E 事業の概要	E 事業の目的 (5年後の事業効果)	G 活動指標 (28)	H 具体的取組内容及び実績	I 取組達成度	J 今後の課題等		K 担当課	L 関係機関
		10年後の理想的な姿(状態)	理想的な姿の基底的考え方・目標	方針に基づく事業(取り組み)展開の方向性	ビジョン実現のための主な具体的取り組み内容	どこで誰に対してどのような事業を実施するのか	○事業の目指す姿(何を実現するのか) ○得られる効果(誰にどんなメリットがあるか)	アクションプランで設定した指標	○具体的な取組内容(手法・工夫した点等) ○取組目的・活動指標に対する達成状況や成果の評価(できるだけ定量的に記入)	取組内容及び実績を踏まえた総合評価	今後の課題や具体的な取り組み方針 活動指標を変更する場合、その内容			
	4010104	「市民が郷土愛ととんち(アイデア)をもって安らぎと潤いのある観光地づくりを行い、市民と観光客が「ひとやすみ」できるまち	＜基本方針1＞ストーリー性・テーマ性のある観光地づくり	(1)新たな資源を生かした目玉となる観光商品の確立	④「ツアー・オブ・ジャパン」を生かした観光に向けた取組	ツアー・オブ・ジャパン開催当日のにぎわいを創出する。 自転車観光マップを作成する。	ツアー・オブ・ジャパン開催をきっかけに、木津川サイクリングロードなど本市の自転車観光のポテンシャルを生かし、自転車愛好者等の新たな客層を呼び込む。	作成部数 10,000部	作成部数15,000枚 ○ツアー・オブ・ジャパンのPRを掲載した観光パンフレットを作成・配布した。 ○ツアー・オブ・ジャパンに50千人(うち本市域10千人)のい集客があった。 ○京都府イベント「茶いくるラインin やましろ」を開催支援した。／参加者189人 ○ツアー・オブ・ジャパン関連イベント「自転車フェスタ」を開催／参加者1000人	A	継続	引き続き、ツアー・オブ・ジャパンを生かした自転車愛好者等の誘客を図る。 パンフレット配布部数3,000部 京都府イベント「茶いくるラインin やましろ」開催支援 ツアー・オブ・ジャパンの開催に「にぎわい創出	産業振興課 企画調整室 社会教育・スポーツ推進課	観光協会
【工1(1)②】	4010201	「市民が郷土愛ととんち(アイデア)をもって安らぎと潤いのある観光地づくりを行い、市民と観光客が「ひとやすみ」できるまち	＜基本方針1＞ストーリー性・テーマ性のある観光地づくり	(2)「体験する・体感する・学ぶ」ことができる観光地づくり	①企業と連携した工場見学ツアーの開催	市民や学生を対象に市内企業の事業現場を見学するツアーを開催する。	体験・体感できる工場見学ツアーを新たな産業観光メニューとして開発し、観光資源の充実を図る。	開催回数 1回	開催回数2回 ○椿本チエインで親子工場見学会を2日間実施した。 ○田辺高校と連携し工業系学科の生徒の市内工場見学、インキュベーション施設見学等を実施した。 親子工場見学会では約100名、田辺高校工場見学等では約130名の学生が参加し、市内企業への理解を深めることができた。	A	継続	引き続き、椿本チエイン、田辺高校との工場見学会を実施する。	産業振興課	商工会 観光協会
	4010202	「市民が郷土愛ととんち(アイデア)をもって安らぎと潤いのある観光地づくりを行い、市民と観光客が「ひとやすみ」できるまち	＜基本方針1＞ストーリー性・テーマ性のある観光地づくり	(2)「体験する・体感する・学ぶ」ことができる観光地づくり	②四季や里山など自然を感じることができる景観整備、イベント開催や情報発信	桜や菜の花、紅葉など四季の自然を楽しめるスポットの情報発信やイベントを開催、植樹等維持管理事業を行う団体に対して補助金を交付する。	市の四季の移ろいや自然を感じられるスポットを観光地として確立し、市民だけでなく、市外からの来訪者を増やす。	補助件数 4件	補助件数4件 ○観光協会が行った四季や自然を生かした事業に補助を行った。(花見ウィーク、観音寺ライトアップ、稲刈り) ○西八虚空蔵谷川畔桜並木愛護会の桜の管理・育成に補助を行った。	A	継続	引き続き、観光協会等が実施する四季や自然を生かした観光事業に補助金を交付する。	産業振興課 観光協会	
【農2(2)②】	4010203	「市民が郷土愛ととんち(アイデア)をもって安らぎと潤いのある観光地づくりを行い、市民と観光客が「ひとやすみ」できるまち	＜基本方針1＞ストーリー性・テーマ性のある観光地づくり	(2)「体験する・体感する・学ぶ」ことができる観光地づくり	③京田辺市産農産物を使ったイベント開催や情報発信	お茶やお茶を使ったスイーツ、京都田辺茄子やえびいもなど特産物を使った食に関するイベントを開催し、市内外からの誘客を行う。	京田辺市産農産物を重要な観光資源として位置づけ、これを活用したイベント等を開催し、食に関心のある客層を呼び込む。	開催回数 1回	開催回数1回 ○京田辺茶まつりを開催した。 情報誌配布1回 ○京都府が作成した「京都やましろスイーツマップ」に本市のスイーツなどの情報を掲載し配布した。	A	継続	京田辺茶まつり、全国玉露のうまい淹れ方コンテスト大会を開催する。 習志野市アンテナショップでの農産物イベントを開催する。	農政課 産業振興課	JA京都やましろ 観光協会
【商4(1)③/工3(1)②】	4010301	「市民が郷土愛ととんち(アイデア)をもって安らぎと潤いのある観光地づくりを行い、市民と観光客が「ひとやすみ」できるまち	＜基本方針1＞ストーリー性・テーマ性のある観光地づくり	(3)観光客の利便性と快適性を向上するための環境整備	①宿泊施設立地に向けた検討	遊休地等の市内への宿泊施設立地の可能性を調査し、宿泊施設を誘導するための資料を作成する。	市内への宿泊施設の立地の可能性が具体的に見え、営業活動の仕組みを行う。	作成	情報提供 ○関連機関への資料提供を行った。	C	継続	京都府が作成するホテル等が建設可能な遊休地等リストに本市の遊休地情報を登録する。	産業振興課	
	4010302	「市民が郷土愛ととんち(アイデア)をもって安らぎと潤いのある観光地づくりを行い、市民と観光客が「ひとやすみ」できるまち	＜基本方針1＞ストーリー性・テーマ性のある観光地づくり	(3)観光客の利便性と快適性を向上するための環境整備	②観光付帯施設(トイレ等)の整備支援	観光ルート上のハイキングや自転車観光客の動きに沿って必要な箇所にベンチ、トイレ等の整備や実施主体への支援を行う。	ハイキングや自転車観光を楽しむ観光客が快適に観光ができる環境をつくる。	検討	検討 ○普賢寺ふれあいの駅のトイレ整備実現に向けた関係者との協議を行った。	A	継続	普賢寺ふれあいの駅のトイレ整備に向けた取組を進める。	産業振興課	

※【取組達成度の区分:A. 達成できた、B. 概ね達成できた、C. 達成できなかった】
※【今後の課題等の区分:継続、今後も同程度に継続する、完了、目的を達成し事業を完了させる、変更、活動指標等の変更を行う(増加・減少含む)、廃止、実施期間中に事業を廃止する】

分野
観光

全体ビジョン	事業者と市民がともに手を取り、快適な事業環境と豊かな生活を創造するまち
--------	-------------------------------------

No.	管理コード	ビジョン			アクションプラン(行動計画)					今年度の達成度と今後の取り組み等				
		A 分野のビジョン	B 基本方針	C 基本戦略	D 事業名	E 事業の概要	E 事業の目的 (5年後の事業効果)	G 活動指標 (28)	H 具体的取組内容及び実績	I 取組達成度	J 今後の課題等		K 担当課	L 関係機関
		10年後の理想的な姿(状態)	理想的な姿の基点的考え方・目標	方針に基づく事業(取り組み)展開の方向性	ビジョン実現のための主な具体的取り組み内容	どこで誰に対してどのような事業を実施するのか	○事業の目指す姿(何を実現するのか) ○得られる効果(誰にどんなメリットがあるか)	アクションプランで設定した指標	○具体的な取組内容(手法・工夫した点等) ○取組目的・活動指標に対する達成状況や成果の評価(できるだけ定量的に記入)	取組内容及び実績を踏まえた総合評価	今後の課題や具体的な取り組み方針 活動指標を変更する場合、その内容			
	4010303	「市民が郷土愛ととんち(アイデア)をもって安らぎと潤いのある観光地づくりを行い、市民と観光客が「ひとやすみ」できるまち	＜基本方針1＞ストーリー性・テーマ性のある観光地づくり	(3)観光客の利便性と快適性を向上するための環境整備	③観光案内機能の充実	観光客のニーズに合わせた観光案内パンフレットやホームページの充実、必要な箇所への観光案内標識等の整備を行う。	初めて京田辺市を訪れた方でも迷わず楽しく観光ができる環境をつくる。	実施件数 1件	○市の情報発信拠点「京田辺市駅ナカ案内所」を開設した。 利用者数: 6,989人 ○観光パンフレットの作成・配布をおこなった。 1日の乗降人員が25千人の新田辺駅西口に開設することで、来訪者が観光情報を入手できる環境が整った。	A	継続	引き続き、駅ナカ案内所での観光情報等の発信を行う。	産業振興課	観光協会
	4020101	「市民が郷土愛ととんち(アイデア)をもって安らぎと潤いのある観光地づくりを行い、市民と観光客が「ひとやすみ」できるまち	＜基本方針2＞市民の郷土愛醸成と観光の担い手育成	(1)住んでいるまちへの誇りと愛着を生む取組	①伝統行事に触れる機会や各種行事への参加の促進	市内各地域の伝統行事を掘り起こし、活用したイベント等の支援・PRを行い、市民の参加を促進する。	市民が伝統行事を知り、愛着を持ち、活動に参加することで新しい担い手を創出し、行事の維持、振興を図る。	検討	未検討 ○例年どおり山城松明講が行う「竹送り」のPRに協力したが、新たな取り組みの検討はできなかった。	C	継続	伝統行事を行っている団体のニーズを知るためにヒアリング等を実施する。	産業振興課 社会教育・スポーツ推進課	観光協会
	4020201	「市民が郷土愛ととんち(アイデア)をもって安らぎと潤いのある観光地づくりを行い、市民と観光客が「ひとやすみ」できるまち	＜基本方針2＞市民の郷土愛醸成と観光の担い手育成	(2)市民によるおもてなしの心が広がる取組	①観光協会を中心とした市民ネットワークの形成	観光協会が各種市民団体や事業者等と連携し、情報交換会等を開催する。	情報交換や事業での協力を通じて観光振興に貢献する団体・事業者等を育てる。	開催回数 1回	開催回数2回 ○京田辺市観光ボランティアガイド協会の観光協会加入を支援した。 観光協会と京田辺市観光ボランティアガイド協会との連携強化につながる支援を行うことができた。	A	継続	習志野アンテナショップでの出展を機に観光協会と商工会の連携を支援する。 公開中止となっている天王の牡丹園について関係者との情報交換を行う。	産業振興課	観光協会
	4020202	「市民が郷土愛ととんち(アイデア)をもって安らぎと潤いのある観光地づくりを行い、市民と観光客が「ひとやすみ」できるまち	＜基本方針2＞市民の郷土愛醸成と観光の担い手育成	(2)市民によるおもてなしの心が広がる取組	②京田辺の魅力を伝えるボランティアガイド活動の支援	観光ボランティアガイド協会が実施する観光ガイドや集客イベント等の支援を行う。	観光ボランティアガイド協会の事業の活性化、発展を通じて、観光振興を担う市民を増やす。	支援件数 5件	支援件数6件 ○観光ボランティアガイド協会開催の「ふれあいハイキング」の広報支援を行った。	A	継続	引き続き、ボランティアガイド主催事業の広報支援を行う。	産業振興課	観光協会
	4020301	「市民が郷土愛ととんち(アイデア)をもって安らぎと潤いのある観光地づくりを行い、市民と観光客が「ひとやすみ」できるまち	＜基本方針2＞市民の郷土愛醸成と観光の担い手育成	(3)観光振興の中核機能の強化	①観光協会の組織強化支援	観光協会の運営、事業実施に対して補助金を交付する。	市の観光振興の中核機能を担う観光協会の事業の企画力・実行力、各種団体との調整力等を高め、主体的な活動が行われる組織をつくる。	補助件数 5件	補助件数6件 ○職員人件費・事務経費補助 ○イベント補助(花見ウィーク、一休とんち大賞、大御堂観音寺ライトアップ) ○京田辺ブランド一休品認定及び販売促進 ○駅ナカ案内所運営事業 観光協会の運営・事業等に補助金を交付することにより、主体的な活動が行えるよう支援した。	A	継続	引き続き、運営・事業等に補助金を交付することにより、観光協会が主体的な活動を行えるよう支援する。	産業振興課	観光協会

※【取組達成度の区分:A. 達成できた、B. 概ね達成できた、C. 達成できなかった】
※【今後の課題等の区分:継続、今後も同程度に継続する、完了、目的を達成し事業を完了させる、変更、活動指標等の変更を行う(増加・減少含む)、廃止、実施期間中に事業を廃止する】

分野
観光

全体ビジョン	事業者と市民がともに手を取り、快適な事業環境と豊かな生活を創造するまち
--------	-------------------------------------

No.	管理コード	ビジョン			アクションプラン(行動計画)				今年度の達成度と今後の取り組み等					
		A 分野のビジョン	B 基本方針	C 基本戦略	D 事業名	E 事業の概要	E 事業の目的 (5年後の事業効果)	G 活動指標 (28)	H 具体的取組内容及び実績	I 取組達成度	J 今後の課題等		K 担当課	L 関係機関
		10年後の理想的な姿(状態)	理想的な姿の基点的考え方・目標	方針に基づく事業(取り組み)展開の方向性	ビジョン実現のための主な具体的取り組み内容	どこで誰に対してどのような事業を実施するのか	○事業の目指す姿(何を実現するのか) ○得られる効果(誰にどんなメリットがあるか)	アクションプランで設定した指標	○具体的な取組内容(手法・工夫した点等) ○取組目的・活動指標に対する達成状況や成果の評価(できるだけ定量的に記入)	取組内容及び実績を踏まえた総合評価	今後の課題や具体的な取り組み方針 活動指標を変更する場合、その内容			
	4030101	「市民が郷土愛ととんち(アイデア)をもって安らぎと潤いのある観光地づくりを行い、市民と観光客が「ひとやすみ」できるまち	＜基本方針3＞「ひとやすみ観光」を生かした交流人口の拡大	(1)京阪神地域在住者をターゲットとした日帰り観光客の誘客	①京阪神地域在住者が日帰り観光したくなる観光プランの開発及びPR	ハイキング、自転車ツーリング、BBQ、観光農園等の日帰りイベントを企画し、京阪神地域へのプロモーションを行う。	京阪神地域の住民が気軽にアウトドアを楽しめる空間を創出し、観光客を増やす。	活動件数 5件	活動件数8件 ○椿木チエインでの花見イベント ○ツアー・オブ・ジャパンの開催 ○京都府観光連盟主催「京都プロモーション会議」に出席し京阪神地域の旅行エージェンツに本市の観光情報を提供した。(事前調整会議2回、本会議1回) ○京都府イベント「茶いくるラインin やましろ」開催支援／189人 ○ツアー・オブ・ジャパン関連イベント「自転車フェスタ」を開催／1000人 ○お茶の京都DMOの着地型商品開発に対し情報提供	A	継続	引き続き、京阪神地域在住者をターゲットとした観光プロモーションを行う。 椿木チエインでの花見イベント「京都プロモーション会議」に出席 京都府イベント「茶いくるラインin やましろ」開催支援 お茶の京都DMOの着地型商品開発に協力 ツアー・オブ・ジャパンの開催	産業振興課	観光協会
	4030102	「市民が郷土愛ととんち(アイデア)をもって安らぎと潤いのある観光地づくりを行い、市民と観光客が「ひとやすみ」できるまち	＜基本方針3＞「ひとやすみ観光」を生かした交流人口の拡大	(1)京阪神地域在住者をターゲットとした日帰り観光客の誘客	②鉄道会社・バス会社等と連携した観光PR	JR・近鉄沿線駅等へのパンフレット配架や鉄道・バスを利用した観光イベントの企画を行う。	鉄道会社・バス会社等と連携し、公共交通を利用した観光客を増やす。	活動件数 5件	活動件数8件 ○駅前を出発場所とする観光ボランティアガイド協会開催「ふれあいハイキング」の広報支援(6件) ○京都南山城古寺巡礼秘宝バスツアーへの補助、広報支援 ○JR西日本の「西NAVJ」を市役所等で配架	A	継続	引き続き、鉄道会社・バス会社等と連携した観光イベントを企画する。 駅前を出発場所とする観光ボランティアガイド協会開催「ふれあいハイキング」の広報支援 JR西日本事業「ちよこつと関西歴史旅」との連携	産業振興課	観光協会
	4030201	「市民が郷土愛ととんち(アイデア)をもって安らぎと潤いのある観光地づくりを行い、市民と観光客が「ひとやすみ」できるまち	＜基本方針3＞「ひとやすみ観光」を生かした交流人口の拡大	(2)観光都市(京都・大阪・奈良)からの一足伸ばし観光の推進	①アジア圏をターゲットとしたインバウンド観光の取組	外国人向け観光プランの企画、開発や中国語を中心とした多言語パンフレットを作成する。	東京オリンピックを契機とし、関係団体、事業者の受入れ体制を整え、アジア圏からの観光客を呼び込む。	配布部数 200部	配布部数500部 ○多言語パンフレット「ひとやすみ観光のスズメ」を配架(市役所、観光案内所、駅ナカ案内所) ○本市発祥のいすゞグランプリが台湾・中国で開催され、本市開催大会に台湾から参加者があった。	A	継続	引き続き、観光案内拠点での外国人向け観光パンフレットの配架を行う。 更にお茶の京都博事業の会場で配架を行う。	産業振興課	観光協会 商工会
	4030202	「市民が郷土愛ととんち(アイデア)をもって安らぎと潤いのある観光地づくりを行い、市民と観光客が「ひとやすみ」できるまち	＜基本方針3＞「ひとやすみ観光」を生かした交流人口の拡大	(2)観光都市(京都・大阪・奈良)からの一足伸ばし観光の推進	②京都やましろ観光ネットワークを核とした広域観光の取組	京都府、山城地域の市町村と連携し、広域でのツアー企画・旅行会社等へのプロモーション活動を行う。	広域での観光ツアー企画を促進し、商品/パッケージを充実させ、スケールメリットを生かした誘客を行う。	活動件数 1件	活動件数1件 ○木津川市、宇治田原町、笠置町と連携し「京都南山城古寺巡礼秘宝バスツアー」への補助、広報を行った。	A	継続	28年度末に(一社)京都やましろ地域振興社(お茶の京都DMO)が設立されたことから、お茶のDMOを核とした広域での企画・観光プロモーション活動を行う。	産業振興課	京都府 近隣市町 観光協会

※【取組達成度の区分:A. 達成できた、B. 概ね達成できた、C. 達成できなかった】
※【今後の課題等の区分:継続、今後も同程度に継続する、完了、目的を達成し事業を完了させる、変更、活動指標等の変更を行う(増加・減少含む)、廃止、実施期間中に事業を廃止する】

分野
観光

全体ビジョン	事業者と市民がともに手を取り、快適な事業環境と豊かな生活を創造するまち
--------	-------------------------------------

No.	管理コード	ビジョン			アクションプラン(行動計画)				今年度の達成度と今後の取り組み等					
		A 分野のビジョン	B 基本方針	C 基本戦略	D 事業名	E 事業の概要	E 事業の目的 (5年後の事業効果)	G 活動指標 (28)	H 具体的取組内容及び実績	I 取組達成度	J 今後の課題等		K 担当課	L 関係機関
		10年後の理想的な姿(状態)	理想的な姿の基点的考え方・目標	方針に基づく事業(取り組み)展開の方向性	ビジョン実現のための主な具体的取り組み内容	どこで誰に対してどのような事業を実施するのか	○事業の目指す姿(何を実現するのか) ○得られる効果(誰にどんなメリットがあるか)	アクションプランで設定した指標	○具体的な取組内容(手法・工夫した点等) ○取組目的・活動指標に対する達成状況や成果の評価(できるだけ定量的に記入)	取組内容及び実績を踏まえた総合評価	今後の課題や具体的な取り組み方針 活動指標を変更する場合、その内容			
	4030203	「市民が郷土愛ととんち(アイデア)をもって安らぎと潤いのある観光地づくりを行い、市民と観光客が「ひとやすみ」でできるまち	＜基本方針3＞「ひとやすみ観光」を生かした交流人口の拡大	(2)観光都市(京都・大阪・奈良)からの一足伸ばし観光の推進	③京都を訪れる修学旅行生への一足伸ばし観光プランの提案	座禅体験、同志社大学キャンパスツアー、宇治茶・玉露体験等、観光協会企画の修学旅行生向け観光商品のプロモーション活動を行う。	修学旅行生をターゲットに学びをテーマとした観光商品の開発を行い、団体旅行客を呼び込む。	活動件数 1件	活動件数2件 ○観光連盟主催「東京プロモーション会議」の教育旅行分野の会議に出席し、5社の旅行エージェントにお茶の手もみ体験などの商品の売り込みを行った。 ○普賢寺ふれあいの駅が修学旅行団体(1件)を受け入れた。	A	継続	お茶の京都DMOが行う着地型商品開発へ協力し、東京プロモーション会議で旅行会社へ売り込みを行う。 その後も各旅行会社へ情報を発信する。	産業振興課	観光協会
	4030301	「市民が郷土愛ととんち(アイデア)をもって安らぎと潤いのある観光地づくりを行い、市民と観光客が「ひとやすみ」でできるまち	＜基本方針3＞「ひとやすみ観光」を生かした交流人口の拡大	(3)市民と観光客が交流することによるにぎわいと活気を生む取組	①普賢寺ふれあいの駅を拠点とした交流促進	普賢寺ふれあいの駅が取り組む農業体験メニュー開発、自転車愛好家が集える場所づくり等への支援を行う。	普賢寺ふれあいの駅を市南部の観光振興の拠点とし、交流機能や体験機能の充実を図り、新たな客層を呼び込む。	支援件数 1件	支援件数5件 ○ツアー・オブ・ジャパンのスタート地点として、にぎわい創出、おもてなしを行った。 ○京都府イベント「茶いくるラインin やましる」のエイドステーションとし、にぎわい創出を支援した。 ○観光協会が駅と連携し開催する福刈り体験イベントを支援した。 ○市の観光パンフレットに駅の情報を掲載した。 ○駅のトイレ整備に向けた支援を行った。	A	継続	引き続き、普賢寺ふれあいの駅を拠点とした観光・農業イベント等への支援を行う。 京都府イベント「茶いくるラインin やましる」での活用 ツアー・オブ・ジャパンのスタート地点 トイレ整備に向けた支援 観光協会が駅と連携し開催する福刈り体験イベントを支援	産業振興課	観光協会
	4030302	「市民が郷土愛ととんち(アイデア)をもって安らぎと潤いのある観光地づくりを行い、市民と観光客が「ひとやすみ」でできるまち	＜基本方針3＞「ひとやすみ観光」を生かした交流人口の拡大	(3)市民と観光客が交流することによるにぎわいと活気を生む取組	②友好関係にある都市との交流を生かした観光・物産PR	習志野市、霧島市等、友好関係にある都市において、互いのイベントへの招待ブースを設置し、観光PRや特産品の販売を行う。	友好関係にある都市間で特産品等を互いに販売するなどの事業を通じて、市民間・事業者間の交流を進める。	開催回数 2件	開催回数3回 ○習志野市民まつりに参加し、特産品のPRや販売を行った。 ○本市産業祭に習志野市、喜多方市が参加した。 ○泉佐野市と特産品相互取扱協定を締結し、観光協会を通じ、関空エリアの泉佐野市アンテナショップでの特産品の販売を行った。	A	継続	引き続き、友好関係都市での観光を通じた交流を勧める。 習志野市民祭りに参加 習志野市アンテナショップに商工会等が出展 泉佐野市アンテナショップに観光協会が出展	産業振興課	観光協会 商工会
【農2(3)②/商2(2)④】	4040101	「市民が郷土愛ととんち(アイデア)をもって安らぎと潤いのある観光地づくりを行い、市民と観光客が「ひとやすみ」でできるまち	＜基本方針4＞ブランド力向上による地域経済の活性化	(1)知恵とネットワークを生かした京田辺らしい特産品の開発	①農業者と事業者のマッチングによる京田辺市産農産物等を活用した商品開発の促進	農業者と飲食店等を対象に試食会や調理方法勉強会等を開催し、京田辺市産農産物の市内店舗での活用を進める。	京田辺市産農産物を扱う飲食店や店舗を増やし、市の名物となる土産物、食事メニューをつくる。	調査	支援件数1件 ○市内企業が行った本市産茶葉を活用した商品開発を支援した。	A	継続	商品完成に向け、引き続き支援を行う。	産業振興課 農政課	観光協会 商工会
【商2(2)⑤】	4040102	「市民が郷土愛ととんち(アイデア)をもって安らぎと潤いのある観光地づくりを行い、市民と観光客が「ひとやすみ」でできるまち	＜基本方針4＞ブランド力向上による地域経済の活性化	(1)知恵とネットワークを生かした京田辺らしい特産品の開発	②パッケージデザインや販売・宣伝方法の工夫など商品の魅力向上支援	観光客向けの土産物等のパッケージデザインや販売・宣伝方法に関するセミナー開催や専門家相談事業を行う。	自社商品の改良、魅力向上、販売・宣伝方法の改善に取り組み企業を増やし、魅力的な商品をつくる。	検討	検討 同志社女子大学と連携して行う市のPRや土産物等のパッケージデザインの企画について検討した。	A	継続	同志社女子大学と連携し、市のPRや土産物等に活用できるパッケージデザインの開発をおこなう。	産業振興課	商工会

※【取組達成度の区分:A. 達成できた、B. 概ね達成できた、C. 達成できなかった】
※【今後の課題等の区分:継続、今後も同程度に継続する、完了、目的を達成し事業を完了させる、変更、活動指標等の変更を行う(増加・減少含む)、廃止、実施期間中に事業を廃止する】

分野
観光

全体ビジョン	事業者と市民がともに手を取り、快適な事業環境と豊かな生活を創造するまち
--------	-------------------------------------

No.	管理コード	ビジョン			アクションプラン(行動計画)				今年度の達成度と今後の取り組み等					
		A 分野のビジョン	B 基本方針	C 基本戦略	D 事業名	E 事業の概要	E 事業の目的 (5年後の事業効果)	G 活動指標 (28)	H 具体的取組内容及び実績	I 取組達成度	J 今後の課題等		K 担当課	L 関係機関
		10年後の理想的な姿(状態)	理想的な姿の基点的考え方・目標	方針に基づく事業(取り組み)展開の方向性	ビジョン実現のための 主な具体的取り組み内容	どこで誰に対してどのような事業を実施するのか	○事業の目指す姿(何を実現するのか) ○得られる効果(誰にどんなメリットがあるか)	アクションプランで設定した指標	○具体的な取組内容(手法・工夫した点等) ○取組目的・活動指標に対する達成状況や成果の評価(できるだけ定量的に記入)	取組内容及び実績を踏まえた総合評価		今後の課題や具体的な取り組み方針 活動指標を変更する場合、その内容		
	4040201	「市民が郷土愛ととんち(アイデア)をもって安らぎと潤いのある観光地づくりを行い、市民と観光客が「ひとやすみ」でできるまち	＜基本方針4＞ブランド力向上による地域経済の活性化	(2)京田辺の逸品・土産物の消費拡大	①集客力のある場所での特産品等のアンテナショップ設置	商業集積地等において、京田辺ブランド一休品を中心とした特産品の販売、観光PR拠点を設置する。	市内外の人が特産品を知り、購入しやすい環境をつくる。	支援件数 1件	支援件数2件 ○新たに近鉄新田辺駅西口に駅ナカ案内所を開設し、PR・販売を支援した。 ○泉佐野市の閑空エリアのアンテナショップでの特産品のPR・販売を支援した。	A	継続	駅ナカ案内所・泉佐野市閑空エリアのアンテナショップでのPR・販売に加え、習志野市の商業集積地におけるアンテナショップでのPR・販売を支援する。	産業振興課	観光協会
	4040202	「市民が郷土愛ととんち(アイデア)をもって安らぎと潤いのある観光地づくりを行い、市民と観光客が「ひとやすみ」でできるまち	＜基本方針4＞ブランド力向上による地域経済の活性化	(2)京田辺の逸品・土産物の消費拡大	②京田辺ブランド一休品のPR及び認定支援	観光協会が取り組む京田辺ブランド一休品のPR、認定事業に対して支援する。	一休品のブランド認定のメリットを高めることにより、認定を目指し商品開発に取り組む企業を増やす。	支援件数 1件	支援件数2件 ○イベントでの一休品のPR・販売を支援した。(習志野市民まつり、ツアー・オブ・ジャパン、産業祭、他多数) ○一休品のブランド認定を支援した。 あらたに5件の一休品の認定につながった。様々なイベント等で、一休品のPR・販売を行うことにより、一休品の認知度向上に繋がった。	A	継続	引き続き、観光協会が行う一休品認定事業、一休品のPR・販売を支援する。	産業振興課	観光協会
	4040203	「市民が郷土愛ととんち(アイデア)をもって安らぎと潤いのある観光地づくりを行い、市民と観光客が「ひとやすみ」でできるまち	＜基本方針4＞ブランド力向上による地域経済の活性化	(2)京田辺の逸品・土産物の消費拡大	③ふるさと納税制度を活用した特産品のPR	ふるさと京田辺応援寄附金事業のお礼として選定された特産品をPRするため、インターネット等を活用した制度の 프로모ーションを行う。	ふるさと納税制度を活用し特産品を全国にPRする。	広報回数 5件	広報回数5件 ○ふるさと納税専用のwebページにてPRを行った。	A	継続	引き続き、本市のふるさと納税を活用し特産品を全国にPRする。	財政課 産業振興課	
	4040204	「市民が郷土愛ととんち(アイデア)をもって安らぎと潤いのある観光地づくりを行い、市民と観光客が「ひとやすみ」でできるまち	＜基本方針4＞ブランド力向上による地域経済の活性化	(2)京田辺の逸品・土産物の消費拡大	④健康(健康)パスポート事業における一休品の活用	健康づくりに取り組んで一定のポイントを集めた市民に、抽選で賞品(一休品等)を贈呈する。	健康(健康)パスポート事業を活用し特産品を市民にPRする。	広報回数 5件	広報回数7件 ○健康パスポート事業についてイベント、広報紙でPRを行った(1回) ○事業・イベントで広報活動を行った(6回)	A	継続	引き続き、健康パスポート事業を活用し特産品を市民にPRする。	健康推進課	

※【取組達成度の区分:A. 達成できた、B. 概ね達成できた、C. 達成できなかった】
※【今後の課題等の区分:継続、今後も同程度に継続する、完了、目的を達成し事業を完了させる、変更、活動指標等の変更を行う(増加・減少含む)、廃止、実施期間中に事業を廃止する】